



神奈川県
鎌倉保健福祉事務所

鎌倉保健福祉事務所年報

2015(平成27)年度

神奈川県鎌倉保健福祉事務所

目 次

第1章 概要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要	1
(1) 沿革	1
(2) 所管区域	2
(3) 機構及び分掌事務	3
(4) 職種別職員配置状況	4
(5) 施設の状況	4
(6) 経理状況	5
2 圏域の概要	6
(1) 圏域区域	6
(2) 面積及び人口等	6
(3) 人口の推移	6
(4) 5歳階級別人口	7
(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比	8
(6) 保健医療・福祉関係施設数	9

第2章 管理課

1 表彰	11
(1) 神奈川県保健衛生表彰(知事)	11
(2) 神奈川県保健衛生表彰(保健福祉事務所長)	11
(3) 神奈川県献血推進功労者表彰(知事)	11
(4) 神奈川県献血推進功労者表彰(保健福祉事務所長)	11
2 免許事務取扱い件数	12

第3章 企画調整課

企画調整課業務	13
1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整	14
(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議	14
(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議	14
(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議	15
(4) 保健福祉サービス連携調整会議	15
(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議	15
(6) 地域保健師業務連絡会議	16
(7) 保健師活動実績	17
2 保健・医療・福祉に関する情報提供	18
(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供	18
(2) 当所広報媒体による情報提供	18
3 保健・福祉人材の育成	19
(1) 保健衛生研修等	19
(2) 実習生指導等	19

4	保健統計等	20
(1)	人口動態調査	20
(2)	衛生行政報告例(母体保護に関する統計部分)	20
(3)	国民生活基礎調査	20
(4)	社会保障・人口問題基本調査 第15回出生動向調査	20
(5)	医療施設動態調査	20
(6)	病院報告	20
(7)	地域保健・健康増進事業報告	20
5	医務・献血関係	21
(1)	医療施設数・人口10万対率(市町別)	21
(2)	医療施設数・人口10万対率年次推移	21
(3)	病床数・人口10万対率(市町別)	22
(4)	病床数・人口10万対率年次推移	22
(5)	医務関係許可等取扱い件数	23
(6)	立入検査	23
(7)	医療従事者数・人口10万対率(市町別)	23
(8)	献血数・目標数(市町別)	24
(9)	年次別献血数・目標数	24
6	受動喫煙防止条例に関する普及啓発等	25
(1)	受動喫煙防止条例に係る普及啓発	25
(2)	地域禁煙サポート推進事業	25

第4章 保健福祉課

	保健福祉課業務	27
1	母子保健	29
(1)	思春期保健事業	29
(2)	生涯を通じた女性の保健相談等事業	29
(3)	不妊に悩む方への特定治療支援事業	30
(4)	小児医療援護	30
(5)	養育支援事業	31
(6)	保健福祉サービス連携調整会議(母子保健委員会)	32
(7)	母子保健事業連絡会	32
(8)	養育支援事業従事者研修会	32
2	健康増進・がん対策	33
(1)	がん検診普及啓発セミナー	33
(2)	地域企業におけるがん検診受診促進事業	33
(3)	健康増進評価事業	34
(4)	救急法普及啓発事業	34
3	栄養・食生活対策	35
(1)	保健福祉サービス連携調整会議(地域食生活対策推進協議会)	35
(2)	広域的・専門的栄養改善活動	35
(3)	特定給食等指導	36
(4)	行政栄養士連絡会	37
(5)	人材育成	37

(6) 国民健康・栄養調査	37
4 歯科保健	38
(1) 保健福祉サービス連携調整会議(歯及び口腔の健康づくり推進委員会)	38
(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業	38
(3) 障害児者等歯科保健事業	38
(4) 歯周病予防対策事業	39
(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業	39
(6) フッ化物洗口普及啓発事業	39
(7) 歯の健康づくり事業	40
(8) 8020 運動推進員養成事業	40
(9) 地域口腔ケア連携推進事業	41
(10) 歯科健康教育	41
(11) 人材の育成	41
(12) その他	41
5 地域福祉	42
(1) 民生委員・児童委員の活動	42
(2) 障害福祉相談員の研修	42
(3) 地域包括ケアの推進	42
(4) 地域福祉の人材育成	42
(5) 成年後見制度普及啓発事業	43
(6) バリアフリーの街づくり普及啓発事業	43
(7) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域相談支援等ネットワーク形成事業	43
(8) 管内市町等への支援	44
6 介護保険	45
(1) 介護保険指定事業者指導等事業	45
(2) 事業者実施指導担当者連絡会議	45
7 生活福祉	46
(1) 生活保護業務	46
(2) 特別障害者手当等の支給状況	47
(3) 母子福祉資金等の貸付	48
(4) 母子・父子自立支援員の設置	49
(5) 関連する業務	49
8 福祉統計	50

第5章 保健予防課

保健予防課業務	51
1 結核予防	52
(1) 健康診断	52
(2) 保健指導	52
(3) 結核医療従事者研修	52
(4) 結核患者の状況	53
(5) 感染症診査協議会・結核部会	54
2 感染症予防	55
(1) 全数把握対象疾患情報(結核は除く)	55

(2) 感染症施設集団発生報告	55
(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）	56
(4) 感染症予防対応研修	56
(5) 肝疾患対策	56
3 エイズ予防	57
(1) エイズ相談・検査	57
(2) エイズ予防普及事業	57
4 難病対策	58
(1) 特定疾患医療給付	58
(2) 指定難病医療費助成	58
(3) 相談	58
(4) 訪問指導	58
(5) 医療相談等	58
(6) 在宅療養支援計画策定・評価事業	58
(7) 従事者研修	59
5 原爆被爆者援護	60
(1) 被爆者健康手帳等交付状況	60
(2) 被爆者等定期健康診断受診状況	60
6 認知症対策	60
(1) 相談事業	60
(2) 訪問指導	61
(3) 処遇困難事例検討事業	61
(4) 地域支援	61
7 精神保健福祉	62
(1) 相談・訪問指導	62
(2) 教育広報活動	63
(3) 団体支援及び連携	63
(4) 社会復帰の支援	64
(5) 精神保健福祉業務（法定業務）	64
(6) 会議	65
(7) こころといのちのサポート事業	66

第6章 環境衛生課

環境衛生課業務	67
1 環境衛生営業施設等の衛生確保	68
(1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況	68
(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況	68
(3) 講習会開催状況	68
(4) 免許事務取扱い件数	68
(5) 海水浴場の水質検査実施状況	69
2 生活環境施設等の衛生確保	70
(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況	70
(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況	70
(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況	70

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況	71
(5) 水道施設数及び監視指導状況	71
(6) 小規模水道等施設数及び監視指導状況	71
(7) 住まいと健康サポートシステムの推進	71
(8) 温泉施設数及び監視指導状況	71
(9) 苦情・相談等処理状況	71
3 動物保護対策	72
(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り	72
(2) こう傷事故の発生状況	72
(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況	72
(参考事項) 市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	72
4 医薬品等の安全性確保	73
(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況	73
(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数	73
(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況	73
(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数	74
(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況	74
(6) 麻薬免許事務等取扱い件数	74
(7) 覚せい剤取扱者数及び監視指導状況	75
(8) 覚せい剤指定事務等取扱い件数	75
(9) 薬物乱用防止啓発活動	75

第7章 食品衛生課

食品衛生課業務	77
1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導	78
(1) 許可を要する営業施設	78
(2) 許可を要しない営業施設	79
(3) 営業施設数の年度別推移(5年間)	79
(4) 調理師免許等関係事務の取扱い	79
2 食品等の収去検査	80
(1) 食品等の品目別検査結果	80
(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移(5年間)	80
3 普及啓発の実施	81
(1) 食品衛生講習会の実施状況	81
4 食中毒等の処理	81
(1) 食品毒の発生状況	81
5 食品関係等の苦情処理	81
(1) 食品等の苦情処理	81
(2) 苦情処理件数の年度別推移(5年間)	82

資料

1	人口動態統計	83
(1)	平成26年人口動態統計	
(2)	年次別人口動態件数・率	
2	出生統計	88
(1)	体重別出生数	
(2)	妊娠期間別出生数	
(3)	母の年齢階級別出生数	
(4)	出生順位別出生数	
3	死亡統計	96
(1)	主要死因の年次推移	
(2)	悪性新生物主要部位別死亡の年次推移	
4	福祉統計	106
(1)	障害児者数	
(2)	要支援・要介護認定の状況	
(3)	生活保護被保護世帯数、被保護人員、保護率	
5	神奈川県公衆衛生協会長表彰	109
6	神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰	109
7	職員の研究・学会等発表	110

<本書の見方>

- 1 表の時点について特に付記のないものは、平成28年3月31日現在です。
- 2 表中の記号の用法は次のとおりです。
 - ・合計欄以外で計数のない場合 —
 - ・計数不明の場合 …
 - ・統計項目のありえない場合
 - ・比率が微小(0.05未満)の場合 0.0

第 1 章 概 要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要

(1) 沿革

ア 鎌倉保健所

- 1944 (昭和 19) 年 10 月 通信省簡易保険鎌倉健康相談所 (鎌倉市大町久保 27-1、通称琵琶小路、現鎌倉市由比ガ浜 2-3-11 鎌倉市授産所) の廃止に伴い、その施設を継承し、神奈川県鎌倉保健所として発足し、業務を開始。所管区域は、鎌倉市と鎌倉郡 (深沢村、大船町、片瀬町)。
- 1948 (昭和 23) 年 6 月 鎌倉郡が鎌倉、藤沢両市に分割併合され、鎌倉市を所管。
(深沢村は昭和 23 年 1 月、大船町は昭和 23 年 6 月鎌倉市に編入、片瀬町は昭和 22 年 4 月藤沢市に編入。)
- 1949 (昭和 24) 年 7 月 三浦郡葉山町が町民の要望により、三崎保健所の所管区域から鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1950 (昭和 25) 年 7 月 逗子が横須賀市から分離し、三浦郡逗子町となり、鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1951 (昭和 26) 年 10 月 神奈川県保健所整備拡充計画に基づき、鎌倉市乱橋材木座 1219 (現由比ガ浜 2-16-13) に新築移転。
- 1953 (昭和 28) 年 10 月 課制が施行され、総務課、衛生課、保健予防課を設置。
- 1953 (昭和 28) 年 11 月 葉山支所を葉山町一色 2017 に設置。
- 1963 (昭和 38) 年 3 月 庁舎を改築。
- 1969 (昭和 44) 年 7 月 総務課が管理課に改称。
- 1970 (昭和 45) 年 7 月 次長制を施行するとともに、保健予防課から保健婦業務を分離し、保健婦室を設置。
- 1974 (昭和 49) 年 8 月 衛生課を 2 課に分割し、環境衛生課と食品衛生課を設置。
- 1977 (昭和 52) 年 4 月 逗子市桜山 6-12-22 に逗子保健ステーションを設置。
- 1983 (昭和 58) 年 6 月 保健婦室を廃止し、健康指導課を設置。
- 1985 (昭和 60) 年 4 月 保健所試験検査業務集中処理の実施に伴い、鎌倉保健所の試験検査業務を藤沢保健所に集中し、鎌倉保健所の試験検査業務は廃止。
- 1987 (昭和 62) 年 11 月 葉山支所の庁舎を葉山町一色 1503-2 に新築し、移転。
- 1989 (平成元) 年 4 月 逗子保健ステーションを逗子市に移管。
- 1993 (平成 5) 年 4 月 部制が施行され、保健衛生部、環境衛生部の 2 部 4 課及び管理課となり、次長が副所長となる。
- 1997 (平成 9) 年 3 月 葉山支所を廃止。
- 1997 (平成 9) 年 4 月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部を統合し、鎌倉保健福祉事務所として設置。管理課、企画調整室、保健福祉部 (保健福祉課、保健予防課)、生活衛生部 (環境衛生課、食品衛生課) の 2 部 1 室 5 課体制となる。
- 2007 (平成 19) 年 6 月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。
- 2008 (平成 20) 年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。
- 2014 (平成 26) 年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、鎌倉保健福祉事務所と三崎保健福祉事務所が統合され、鎌倉保健福祉事務所となる。また、支所として鎌倉保健福祉事務所三崎センターが設置される。

イ 福祉事務所

- 1951（昭和26）年10月 社会福祉事業法の施行に伴い、三浦郡（三浦町、逗子町、葉山町）を所管区域とし、三浦福祉事務所が三浦地方事務所内（三浦町六合3570）に設置され、所長（地方事務所長兼務）のほか次長がおかれ、庶務課、保護課の2課制で発足。
- 1955（昭和30）年7月 三浦福祉事務所が廃止され、三浦郡葉山町は（逗子町は昭和29年4月、三浦町は昭和30年1月市制施行）中福祉事務所（平塚市平塚1713）の所管区域となる。
また、次長制が廃止され、保護課が福祉課に改称。
- 1967（昭和42）年6月 次長制が復活され庶務課が総務課に、福祉課が保護課に改称。
- 1969（昭和44）年7月 中福祉事務所が湘南福祉事務所に改称され、事務所は平塚市西八幡1-3-1、合同庁舎に移転。
また、所長は地方事務所長の兼務から専任所長制になり、総務課が管理課に改称。
- 1974（昭和49）年8月 管理課に管理係、保護課に保護係、福祉係が置かれ、2課3係制となる。
- 1981（昭和56）年6月 保護課が福祉課に改称され、保護係、福祉係の2係制が廃止。
- 1982（昭和57）年6月 管理課の管理係が廃止。
- 1985（昭和60）年4月 横須賀三浦地区行政センターに福祉部が設置されるとともに、葉山福祉事務所が同行政センターの付置機関として設置され、三浦郡（葉山町）は葉山福祉事務所の所管区域となる。
また、葉山福祉事務所は同行政センター福祉部におかれ、所長は同行政センター所長の兼務となる。
- 1997（平成9）年4月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部と鎌倉保健所との統合により葉山福祉事務所は鎌倉保健福祉事務所に併置され、所長は鎌倉保健福祉事務所長の兼務となる。
- 2007（平成19）年6月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2部6課体制となる。
- 2008（平成20）年4月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。

(2) 所管区域

ア 三浦半島地区に関する保健福祉にかかる総合調整、福祉関連事業

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の4市1町

イ 保健所業務

鎌倉市、逗子市、葉山町の2市1町

（三浦市は鎌倉保健福祉事務所三崎センター、保健所政令市である横須賀市は横須賀市保健所が所管）

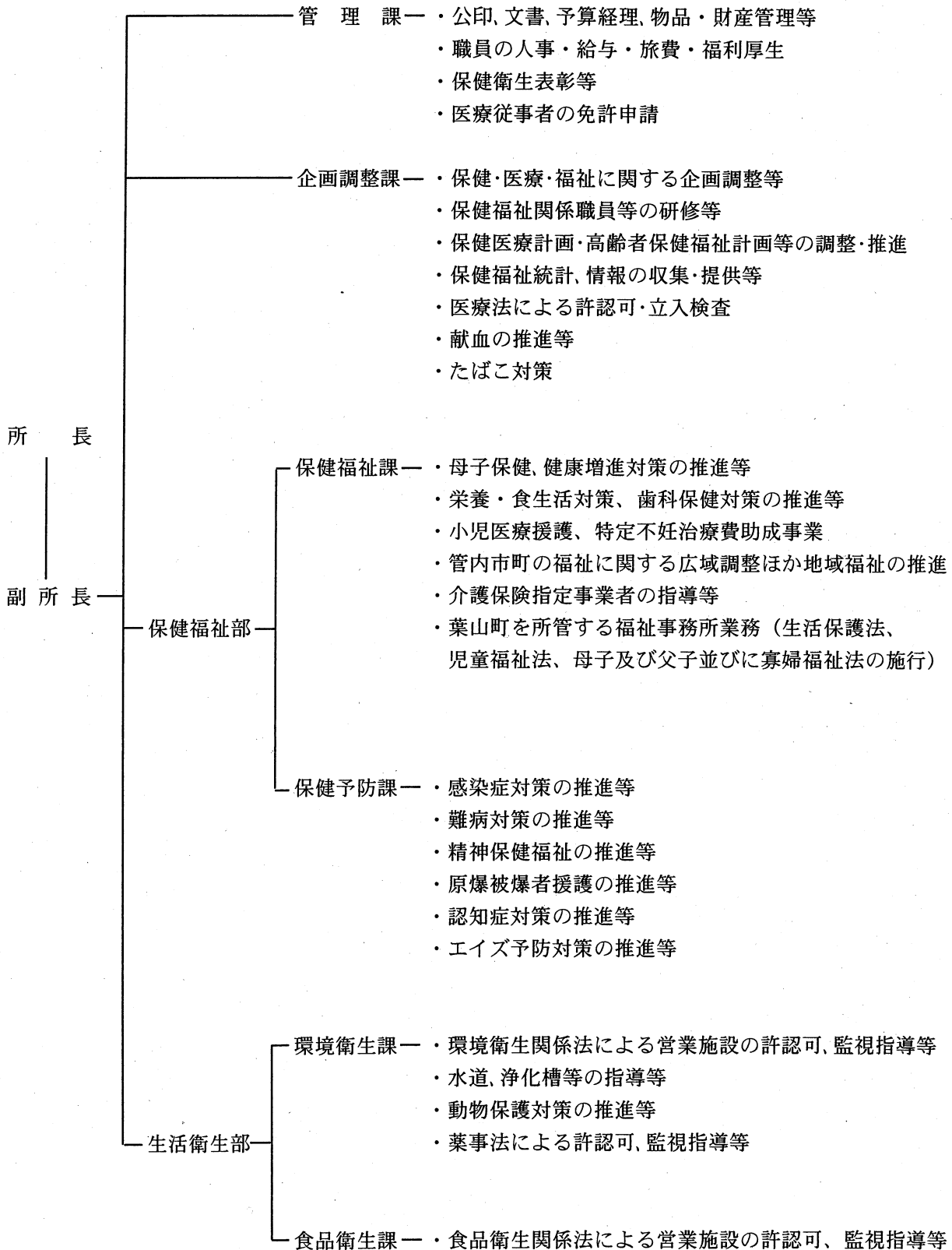
ウ 生活福祉業務

葉山町

エ 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例関係

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の4市1町

(3) 機構及び分掌事務



(4) 職種別職員配置状況

平成 27 年 4 月 1 日現在

職 種	一 般 事 務 職	福 祉 職	医 師	歯 科 医 師	診 療 放 射 線 技 師	歯 科 衛 生 士	栄 養 士	保 健 師	狂 犬 病 予 防 員	衛 生 監 視 員	臨 時 的 任 用 職 員	再 任 用 職 員	非 常 勤 職 員	計
職員数	18	5	2	1	1	1	2	11	1	11	2	3	15	73

(5) 施設の状況

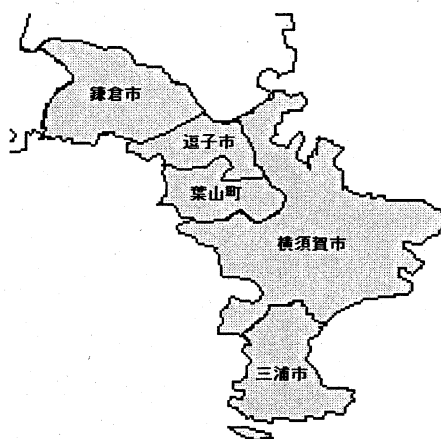
所在地	鎌倉市由比ガ浜 2-16-13		
土地	面積	1,546.36 m ²	
	取得年月日	1952 (昭和 27) 年 9 月 10 日	
建物	構造	本館 鉄筋コンクリート	車庫他 コンクリートブロック他
	規模	本館 地下 1 階地上 3 階	車庫他 平屋 4 棟
	面積	本館 1,318.22 m ²	車庫他 72.26 m ²
	取得年月日	本館 1963 (昭和 38) 年 3 月 30 日	車庫他 1963 (昭和 38) 年 3 月 30 日

(6) 経理状況

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
計	24,807,014	計	236,027,115
一般会計	24,807,014	一般会計	236,026,115
負担金	0	総務管理費	21,170,564
民生費負担金	0	一般管理費	17,754,252
使用料	13,837	財産管理費	3,416,312
衛生使用料	13,837	社会福祉費	27,112,640
手数料	18,594,150	社会福祉総務費	27,112,640
衛生手数料	18,594,150	児童福祉費	5,200,152
財産運用収入	490,000	児童福祉総務費	876,030
財産貸付収入	490,000	児童措置費	3,229,827
立替収入	34,635	母子福祉費	1,094,295
衛生立替収入	34,635	障害福祉費	3,592,260
雑入	5,674,392	障害福祉総務費	3,592,260
雑入	5,674,392	老人福祉費	666,842
		老人保健福祉総務費	499,842
		介護保険事業費	167,000
		生活保護費	152,343,908
		生活保護総務費	3,976,222
		扶助費	148,367,686
		公衆衛生費	6,625,231
		公衆衛生総務費	1,424,407
		予防費	3,563,353
		精神保健福祉費	965,398
		生活習慣病対策費	180,241
		衛生研究所費	491,832
		環境衛生費	799,483
		生活衛生指導費	799,483
		保健所費	17,067,635
		保健所費	17,067,635
		医薬費	1,447,400
		医務費	1,299,400
		救急医療対策費	32,000
		薬務費	116,000
		母子父子寡婦福祉資金会計	1,000
		事務費	1,000
		貸付事務費	1,000

2 圏域の概要

(1) 圏域区域



(2) 面積及び人口等

2015(平成27)年10月1日現在

市町名	面積 (km ²)	人 口 (人)			世帯数 (世帯)	一世帯 当たり 人数 (人)	人口密度 (人/km ²)	一年間の 人口増 (人)
		男	女	計				
横須賀市	100.83	202,763	203,923	406,686	165,755	2.45	4,033	▲ 554
鎌倉市	39.67	81,523	91,379	172,902	73,032	2.37	4,359	▲ 628
逗子市	17.28	26,452	30,040	56,492	24,318	2.32	3,269	▲ 1,237
三浦市	32.05	21,808	23,494	45,302	17,563	2.58	1,413	▲ 446
葉山町	17.04	15,119	16,985	32,104	12,551	2.56	1,884	▲ 374
計	206.87	347,665	365,821	713,486	293,219	2.43	3,449	▲ 3,239
神奈川県	2,415.83	4,558,137	4,569,186	9,127,323	3,978,243	2.29	3,778	28,339

県勢要覧・神奈川県人口統計調査

(3) 人口の推移

各年10月1日現在

年次別	横須賀市		鎌倉市		逗子市		三浦市		葉山町		計	
	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率
2006年 (平成18)	423,151	▲ 0.7	172,820	1.0	58,406	0.7	49,646	▲ 0.4	31,710	0.6	735,733	▲ 0.1
2007年 (平成19)	422,040	▲ 0.3	173,263	0.3	58,600	0.3	49,422	▲ 0.5	31,919	0.7	735,244	▲ 0.1
2008年 (平成20)	420,719	▲ 0.3	173,439	0.1	58,660	0.1	49,014	▲ 0.8	32,234	1.0	734,066	▲ 0.2
2009年 (平成21)	419,838	▲ 0.2	174,164	0.4	58,738	0.1	48,671	▲ 0.7	32,389	0.5	733,800	0.0
2010年 (平成22)	418,325	▲ 0.4	174,314	0.1	58,302	▲ 0.7	48,352	▲ 0.7	32,766	1.2	732,059	▲ 0.2
2011年 (平成23)	416,252	▲ 0.5	174,250	0.0	58,323	0.0	47,880	▲ 1.0	32,861	0.3	729,566	▲ 0.3
2012年 (平成24)	413,302	▲ 0.7	174,162	▲ 0.1	57,983	▲ 0.6	47,141	▲ 1.5	32,813	▲ 0.1	725,401	▲ 0.6
2013年 (平成25)	410,090	▲ 0.8	173,523	▲ 0.4	57,859	▲ 0.2	46,440	▲ 1.5	32,545	▲ 0.8	720,457	▲ 0.7
2014年 (平成26)	407,240	▲ 0.7	173,530	0.0	57,729	▲ 0.2	45,748	▲ 1.5	32,478	▲ 0.2	716,725	▲ 0.5
2015年 (平成27)	406,686	▲ 0.1	172,902	▲ 0.4	56,492	▲ 2.1	45,302	▲ 1.0	32,104	▲ 1.2	713,486	▲ 0.5

神奈川県人口統計調査

(4) 5歳階級別人口

2015(平成27)年1月1日現在

市町名		0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳
横須賀市	男	7,391	7,998	9,187	11,199	11,105	10,310	10,981	13,413	16,658
	女	7,166	7,534	8,668	9,073	8,977	8,797	9,664	11,973	15,114
	計	14,557	15,532	17,855	20,272	20,082	19,107	20,645	25,386	31,772
鎌倉市	男	3,264	3,645	3,756	3,606	3,310	3,231	3,937	5,396	7,023
	女	3,158	3,453	3,667	3,454	3,409	3,448	4,182	5,770	7,598
	計	6,422	7,098	7,423	7,060	6,719	6,679	8,119	11,166	14,621
逗子市	男	1,095	1,149	1,286	1,345	1,063	940	1,171	1,680	2,281
	女	982	1,204	1,185	1,265	1,056	986	1,231	1,919	2,478
	計	2,077	2,353	2,471	2,610	2,119	1,926	2,402	3,599	4,759
三浦市	男	610	714	901	1,034	1,024	919	923	1,184	1,483
	女	592	739	874	979	960	919	927	1,104	1,424
	計	1,202	1,453	1,775	2,013	1,984	1,838	1,850	2,288	2,907
葉山町	男	668	770	854	763	533	401	556	905	1,316
	女	633	700	798	716	614	419	685	1,079	1,517
	計	1,301	1,470	1,652	1,479	1,147	820	1,241	1,984	2,833
計	男	13,028	14,276	15,984	17,947	17,035	15,801	17,568	22,578	28,761
	女	12,531	13,630	15,192	15,487	15,016	14,569	16,689	21,845	28,131
	計	25,559	27,906	31,176	33,434	32,051	30,370	34,257	44,423	56,892

市町名		45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	計
横須賀市	男	14,560	12,547	11,588	13,642	15,696	14,352	10,483	11,748	202,858
	女	13,330	11,803	11,311	14,237	17,421	16,099	12,427	20,334	203,929
	計	27,890	24,350	22,899	27,879	33,117	30,451	22,910	32,082	406,787
鎌倉市	男	6,830	5,813	4,535	4,944	5,984	5,454	4,525	6,242	81,540
	女	6,955	5,697	4,749	5,652	7,267	7,022	5,663	10,506	91,683
	計	13,785	11,510	9,284	10,596	13,251	12,476	10,188	16,748	173,223
逗子市	男	2,265	2,032	1,550	1,706	2,064	1,914	1,528	2,047	27,118
	女	2,370	1,975	1,702	1,854	2,498	2,432	1,978	3,445	30,561
	計	4,635	4,007	3,252	3,560	4,562	4,346	3,506	5,492	57,679
三浦市	男	1,459	1,378	1,439	1,917	2,066	1,813	1,371	1,629	21,889
	女	1,389	1,393	1,458	1,994	2,130	2,081	1,647	3,055	23,669
	計	2,848	2,771	2,897	3,911	4,196	3,894	3,018	4,684	45,558
葉山町	男	1,318	1,089	852	952	1,171	1,148	861	1,087	15,246
	女	1,382	1,004	878	1,072	1,482	1,366	1,019	1,825	17,190
	計	2,700	2,093	1,730	2,024	2,653	2,514	1,880	2,912	32,436
計	男	26,432	22,859	19,964	23,161	26,981	24,681	18,768	22,753	348,651
	女	25,426	21,872	20,098	24,809	30,798	29,000	22,734	39,165	367,032
	計	51,858	44,731	40,062	47,970	57,779	53,681	41,502	61,918	715,683

(注) 計には「年齢不詳」を含む。

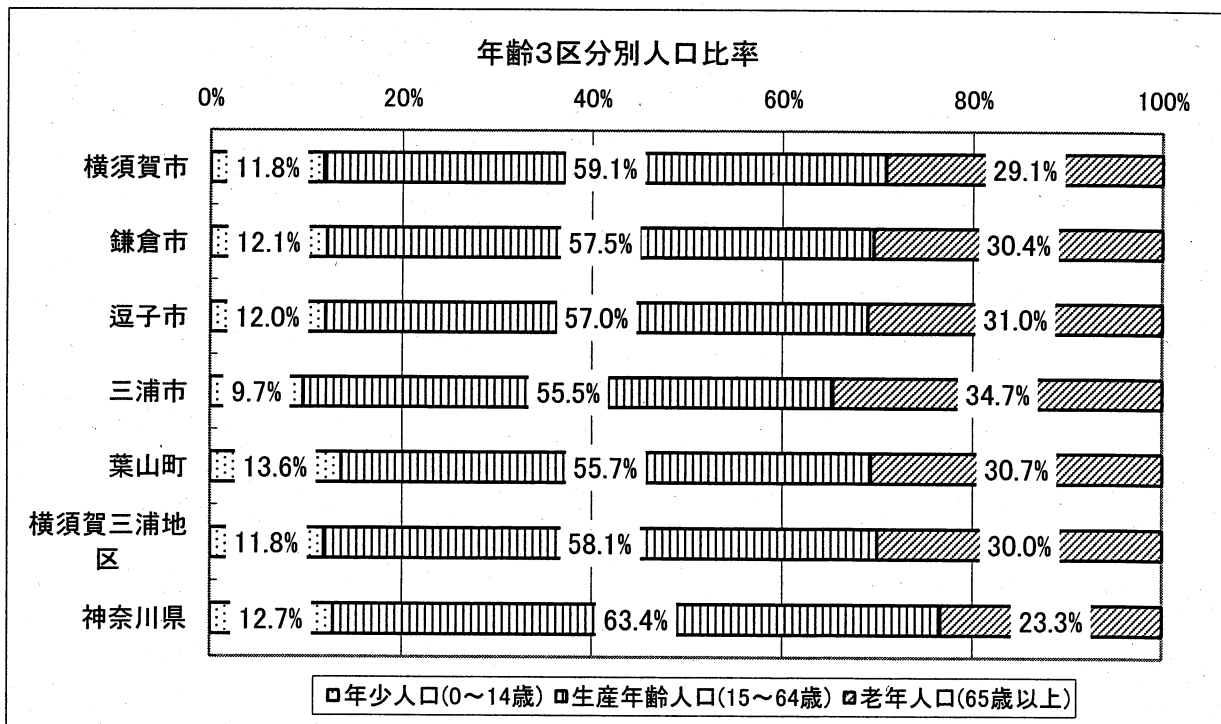
神奈川県年齢別人口統計調査結果報告

(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比

2015(平成27)年1月1日現在

団体名		年少人口(0~14歳)		生産年齢人口(15~64歳)		老年人口(65歳以上)		計
		数	率	数	率	数	率	
横須賀市	男	24,576	12.1%	126,003	62.1%	52,279	25.8%	202,858
	女	23,368	11.5%	114,279	56.0%	66,281	32.5%	203,929
	計	47,944	11.8%	240,282	59.1%	118,560	29.1%	406,787
鎌倉市	男	10,665	13.1%	48,625	59.6%	22,205	27.2%	81,540
	女	10,278	11.2%	50,914	55.5%	30,458	33.2%	91,683
	計	20,943	12.1%	99,539	57.5%	52,663	30.4%	173,223
逗子市	男	3,530	13.0%	16,033	59.1%	7,553	27.9%	27,118
	女	3,371	11.0%	16,836	55.1%	10,353	33.9%	30,561
	計	6,901	12.0%	32,869	57.0%	17,906	31.0%	57,679
三浦市	男	2,225	10.2%	12,760	58.3%	6,879	31.4%	21,889
	女	2,205	9.3%	12,547	53.0%	8,913	37.7%	23,669
	計	4,430	9.7%	25,307	55.5%	15,792	34.7%	45,558
葉山町	男	2,292	15.0%	8,685	57.0%	4,267	28.0%	15,246
	女	2,131	12.4%	9,366	54.5%	5,692	33.1%	17,190
	計	4,423	13.6%	18,051	55.7%	9,959	30.7%	32,436
計	男	43,288	12.4%	212,106	60.8%	93,183	26.7%	348,651
	女	41,353	11.3%	203,942	55.6%	121,697	33.2%	367,032
	計	84,641	11.8%	416,048	58.1%	214,880	30.0%	715,683
神奈川県	男	593,614	13.1%	2,976,280	65.4%	945,961	20.8%	4,548,416
	女	566,402	12.4%	2,793,980	61.4%	1,171,881	25.7%	4,551,930
	計	1,160,016	12.7%	5,770,260	63.4%	2,117,842	23.3%	9,100,346

(注) 計には「年齢不詳」を含む。



(6) 保健医療・福祉関係施設数

ア 保健医療福祉施設等（圏域内）

(平成28年4月1日現在)

施設所在市町		横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計	
医療施設等	病院	12	13	2	2	1	30	
	一般診療所	327	166	69	25	20	607	
	歯科診療所	238	129	46	24	15	452	
	助産所	16	11	4	—	—	31	
薬事施設	歯科技工所	78	24	6	7	6	121	
	薬局	188	98	31	20	6	343	
施術所	医薬品販売業	85	26	6	9	6	132	
	あんま・はり・きゅう 柔道整復	404 139	303 48	124 22	59 12	54 6	944 227	
訪問看護	訪問看護ステーション	23	14	4	4	—	45	
高齢福祉	養護老人ホーム	2	—	—	1	—	3	
	軽費老人ホーム	—	2	—	—	—	2	
	ケアハウス	3	—	—	—	—	3	
	有料老人ホーム	40	26	5	13	6	90	
	サービス付き高齢者向け住宅	5	6	2	2	1	16	
	認知症高齢者グループホーム	46	12	5	12	2	77	
地域包括支援センター	13	10	4	2	1	30		
障害福祉	指定障害福祉サービス事業所等	居宅介護	62	28	11	5	3	109
		重度訪問介護	55	28	11	5	3	102
		行動援護	1	3	1	—	—	5
		同行援護	12	9	2	—	2	25
		重度障害者等包括支援	—	—	—	—	—	0
		短期入所	12	4	2	1	1	20
		施設入所支援	8	1	—	—	—	9
		共同生活援助	37	10	1	1	—	49
		療養介護	1	1	—	—	—	2
		生活介護	22	11	3	1	1	38
		自立訓練（機能訓練）	1	—	—	—	—	1
		自立訓練（生活訓練）	3	1	—	—	—	4
		就労移行支援	5	6	—	1	—	12
	就労継続支援（A型）	1	5	2	—	—	8	
	就労継続支援（B型）	16	13	3	3	1	36	
	特定相談支援（計画相談）	18	12	3	3	1	37	
	一般相談支援（地域移行）	10	4	2	2	—	18	
	一般相談支援（地域定着）	10	4	2	2	1	19	
	指定障害児通所支援事業所等	児童発達支援	6	7	1	1	1	16
放課後等デイサービス		26	11	1	1	1	40	
保育所等訪問支援		—	1	—	—	—	1	
医療型児童発達支援		1	—	—	—	—	1	
障害児入所施設		1	—	—	—	—	1	
医療型障害児入所施設		1	1	—	—	—	2	
児童	障害児相談支援	10	11	2	2	—	25	
	認可保育所	42	23	5	4	2	76	
	助産施設	2	1	—	—	1	4	
	児童自立支援施設	—	—	—	—	—	0	
児童養護施設	2	1	—	—	1	4		

イ 介護保険サービス事業者等（管内）

（平成28年4月1日現在）

事業所	市町	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
居宅介護支援		51	25	14	7	97
居宅サービス		206	64	50	24	344
訪問介護		61	19	12	4	96
訪問入浴介護		4	2	-	-	6
訪問看護		15	4	4	-	23
訪問リハビリテーション		-	-	-	-	0
居宅療養管理指導		3	-	-	-	3
通所介護		63	19	15	9	106
通所リハビリテーション		5	2	2	1	10
短期入所生活介護		9	4	5	3	21
短期入所療養介護		7	2	2	1	12
特定施設入居者生活介護		12	3	10	4	29
福祉用具貸与		13	5	-	1	19
特定福祉用具販売		14	4	-	1	19
介護保険施設		16	5	4	3	28
介護老人福祉施設		9	3	2	2	16
介護老人保健施設		5	2	2	1	10
介護療養型医療施設		2	-	-	-	2
介護予防支援		7	2	2	1	12
介護予防サービス		190	61	50	24	325
介護予防訪問介護		61	19	12	4	96
介護予防訪問入浴介護		4	1	-	-	5
介護予防訪問看護		15	4	4	-	23
介護予防通所介護		51	17	15	9	92
介護予防通所リハビリテーション		5	2	2	1	10
介護予防短期入所生活介護		9	4	5	3	21
介護予防短期入所療養介護		7	2	2	1	12
介護予防特定施設入居者生活介護		12	3	10	4	29
介護予防福祉用具貸与		13	5	-	1	19
特定介護予防福祉用具販売		13	4	-	1	18
合計		470	157	120	59	806

注 サービス種類ごとの指定件数であり、医療みなし指定事業所を除く。施設みなしは含む。
ただし、介護保険施設でユニット型併設の場合でも1とする。

第2章 管理課

1 表彰

(1) 神奈川県保健衛生表彰（知事）

（表彰式 平成 27 年 11 月 24 日（火）神奈川県庁大会議場）

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
楠 本 英 二 井 内 恭 夫 浅 羽 裕 矢 作 一 實 高 橋 孝 佳 鎌倉パークホテル	医 師 歯 科 医 師 歯 科 医 師 鍼 灸 マッサージ師 獣 医 師 旅 館 業	病 院 勤 務 歯 科 診 療 所 管 理 者 歯 科 診 療 所 管 理 者 施 術 所 開 設 者 動 物 病 院 管 理 者

(2) 神奈川県保健衛生表彰（保健福祉事務所長）

（表彰式 平成 27 年 11 月 5 日（木）鎌倉保健福祉事務所）

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
佐 貫 惠 吉 釜 屋 正 俊 肥 後 保 洋 古 川 英 雄 野 中 理 恵子 三 上 涼 子 高 橋 嘉代子 勝 泰 彰 菊 間 章 林 纓 子 そば処 ちくあん	医 師 医 師 歯 科 医 師 歯 科 医 師 看 護 師 看 護 師 歯 科 衛 生 士 獣 医 師 食 品 衛 生 指 導 員 食 生 活 改 善 推 進 員 飲 食 店 営 業	診 療 所 管 理 者 診 療 所 管 理 者 歯 科 診 療 所 管 理 者 歯 科 診 療 所 管 理 者 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 勤 務 診 療 所 勤 務 団 体 役 員 動 物 病 院 管 理 者 酒 類 販 売 業 団 体 役 員

(3) 神奈川県献血推進功労者表彰（知事）

（表彰式 平成 27 年 11 月 16 日（月）日本赤十字社神奈川県支部）

社会医療法人財団互惠会 大船中央病院

(4) 神奈川県献血推進功労者表彰（保健福祉事務所長）

該当者なし

2 免許事務取扱い件数

項目	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	管 理 栄 養 士	准 看 護 師	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	歯 科 技 工 士	指 導 員	受 胎 調 節 実 地	計
登録申請	35	6	22	10	4	40	22	5	39	6	9		12	10	1			1	222
書 換	4	1	13	9	4	57	7	4	11	3	5		7	2	1				128
籍 訂 正	1	1	14			1													17
再 交 付	4	2	2	2		6	1	1											18
登録抹消		1	1																2
計	44	11	52	21	8	104	30	10	50	9	14	0	19	12	2	0		1	387

第3章 企画調整課

企 画 調 整 課 業 務

企画調整課は、三浦半島の4市1町(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)を圏域とする保健・医療・福祉の総合的な企画調整機能を始めとして、保健福祉事務所業務に関する調整や情報提供、保健・福祉人材の育成、さらに、保健統計や医事関係事務(横須賀市保健所、当所三崎センター所管分を除く)、受動喫煙防止対策などの業務を行っています。

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

三浦半島地区の保健・医療・福祉に係る重要事項を検討協議するため、三浦半島地区保健医療福祉推進会議、地域災害医療対策会議等を開催しました。

また、職域保健との連携を図るため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催したほか、管内保健福祉サービス関係機関の相互連携の推進や管内保健師業務の調整等を行いました。

2 保健・医療・福祉に関する情報提供等

市町広報紙・地域FM放送、所ホームページ等を通じて当所の事務事業を中心に情報提供を行うとともに、保健福祉事務所年報及び保健福祉事務所の案内を発行しました。

3 保健・福祉人材の育成

保健衛生に関わる管内市町等職員の資質向上のため、保健衛生研修等を実施するとともに、看護、保健福祉関係の実習生の受入れ等を行いました。

4 保健統計等

国による人口動態統計など、保健福祉に係る各種統計調査関係業務を実施しました。

5 医務・献血関係

病院、診療所、施術所等の開設、変更等に伴う許認可等事務や病院、診療所に対する立入検査を行ったほか、献血の促進を図りました。

6 受動喫煙防止条例に関する普及啓発等

受動喫煙防止条例に関する一般県民向け、事業者向けの普及啓発活動を行いました。

また、喫煙防止対策を推進するため、禁煙・防煙に関する普及啓発を行いました。

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議

横須賀・三浦二次保健医療圏域の保健・医療・福祉の推進に係る課題等について、情報の共有化及び意見のとりまとめ等を行いました。

また、神奈川県保健医療計画において定めることとされた地域医療構想等について協議するため、地域医療構想調整専門部会を設置し、三浦半島地区における地域医療構想に係る協議を行いました。

〈会議〉

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
7月	医師会 病院団体 歯科医師会 薬剤師会 社会福祉協議会 社会福祉施設 労働基準監督署 教育事務所 市町 鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	会長・副会長の選出、病床事前協議（書面会議）	30
1月14日		横須賀・三浦二次保健医療圏域における病床事前協議 他	25

〈三浦半島地区地域医療構想調整専門部会〉

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
8月6日		部会長・副部会長の選出、地域医療構想における必要病床数等の推計結果、策定スケジュールについて	24
10月8日	医師会 歯科医師会 病院会等 薬剤師会 医療保険者 看護協会 市町 鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	構想区域の設定及び都道府県間に係る患者流出入調整について	22
1月14日		県内構想区域間に係る患者流出入調整、横須賀・三浦構想区域の状況について	24
3月23日		県内構想区域及び平成37年の必要病床数、県地域医療構想骨子（案）、横須賀・三浦地域の医療提供体制に係る課題と施策の方向性について	23

(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議

地域と職域が連携した健康づくりを推進するため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催し、勤労世代の疲労回復・能率アップ 休養・睡眠と生活習慣病予防をテーマとする各団体の取り組みについて情報交換等を行いました。

〈会議〉

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
1月8日	労働基準監督署 商工会議所・商工会 市町（鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町・横須賀市保健所） 鎌倉保健福祉事務所	・労務衛生の現状及び動向について ・三浦半島地区地域・職域連携推進事業について ・講話「健康づくりのための睡眠の重要性」 助言者 巽 あさみ氏	17

(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議

神奈川県医療救護計画（平成24年12月）に基づき、地域における災害時医療救護活動に関する体制構築等を図るため、横須賀・三浦地域災害医療対策会議を設置し、災害時医療救護活動関係者による情報共有・意見交換を行いました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
3月2日	地域災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、災害拠点病院、災害協力病院、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	<ul style="list-style-type: none"> ・県医療救護計画に基づく地域災害医療対策会議について ・横須賀・三浦地域の防災に係る概要について ・災害時の連絡体制について 	26

(4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における保健・医療・福祉関係者の連携による各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、4委員会を開催しました。

<委員会>

委員会名	担当課	掲載ページ
母子保健委員会	保健福祉課	32
地域食生活対策推進協議会		35
歯及び口腔の健康づくり推進委員会		38
地域精神保健福祉委員会	保健予防課	65

※詳細については、各委員会のページに記載

(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議

地域包括ケアシステムの構築、在宅医療の推進を図るため、管内市町などの取組み状況や地域の課題について情報交換を行う会議を開催しました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
3月7日	医師会 歯科医師会 薬剤師会 訪問看護ステーション ケアマネ連絡会 地域包括支援センター 市町 鎌倉保健福祉事務所 ほか	<ul style="list-style-type: none"> ・管内市町地域ケア会議の状況について ・地域支援事業における在宅医療・介護連携推進事業の実施について ・在宅医療に係る県の主な取組みについて ・医療介護総合確保推進法に基づく神奈川県計画について ・地域医療構想について <p style="text-align: right;">ほか</p>	36

(6) 地域保健師業務連絡会議

管内の保健・福祉における保健師業務の情報交換、連絡協議の場として会議及び研修会を開催しました。

<会議>

月 日	場 所	内 容	出席人員
5月19日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度保健師活動実績及び平成27年度新規・重点事業計画について 平成26年度研修会実施報告及び平成27年度計画について 新カリキュラムに対応した保健師学生実習について 災害時保健師活動について 	20

<合同研究会（湘南ブロック研修会）> ※茅ヶ崎保健福祉事務所と合同企画

月 日	場 所	内 容	参加人員
8月31日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> 講演「個別支援のスキルアップ～事例検討会をやろう～」 講師 保健師のための相談室 なごみ主宰 塚原洋子氏 	19
10月29日	茅ヶ崎保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> 講演「対人援助スキルを磨こう～関わり方と援助者の心得～」 講師 あさか台相談室 藤本裕明氏 	19

<管内保健師研修会 新任期保健師研修>

月 日	場 所	内 容	参加人員
8月31日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> 講演「個別支援のスキルアップ～事例検討会をやろう～」 講師 保健師のための相談室 なごみ主宰 塚原洋子氏 (湘南ブロック研修会と共催) 事例検討会の振り返り 先輩保健師からのメッセージ グループワーク 	12

<管内保健師研修会 中堅期保健師研修>

月 日	場 所	内 容	参加人員
10月27日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉保健福祉事務所管内保健師連絡会報告 講演「災害発生に備えた地域診断と要援護者対策」 講師 千葉大学大学院教授 宮崎美砂子氏 グループワーク (難病患者在宅ケア従事者研修会と共催) 	12

<セクションリーダー研修会>

月 日	場 所	内 容	出席人員
1月5日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> 講演「市町と保健福祉事務所のセクションリーダーに求められる保健師活動のスキル」 講師 千葉大学大学院教授 宮崎美砂子氏 グループワーク (難病患者在宅ケア従事者研修会と共催) 	18

(7) 保健師活動実績

ア 家庭訪問・対象別件数

項目	感染症	結核	精神障害	心身障害					生活習慣病		難病	小児特定				その他疾病	未熟児		妊産婦	その他	合計
				1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下	40歳以上		1歳未満	6歳未満	18歳未満	19歳以上		1歳未満	1歳以上			
件数	9	105	15	-	13	5	-	-	-	31	20	-	9	6	-	-	-	-	1	214	

訪問内容別再掲														
精神障害			難病					介護保険		児童虐待	小児アレルギー疾患			高齢者虐待
社会復帰	認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	専門調査	苦情等調査		喘息	皮膚炎	アトピー性	
-	5	-	-	7	8	21	-	-	-	1	-	-	-	-

イ 所内指導

項目	感染症	結核	精神障害	認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他	計
面接	40	192	9	4	-	1	-	336	113	8	-	-	-	-	-	-	10	152	2	867
電話	125	1,042	49	38	2	11	16	509	46	16	-	-	-	4	2	81	1	71	31	2,044
文書	3	269	-	-	-	-	11	24	18	45	-	-	-	-	-	-	-	-	1	371
計	168	1,503	58	42	2	12	27	869	177	69	-	-	-	4	2	81	11	223	34	3,282

2 保健・医療・福祉に関する情報提供

(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供

広報媒体名	登 載 日
広報かまくら「保健コーナー」	毎月1日
鎌倉衛生時報	毎月15日（1月8月は1日）
広報ずし	毎月1日
広報はやま	毎月1日
かまくらFM「かまくらじお」	毎月（82.8MHz）
湘南ビーチFM「トークイン葉山」	毎月（78.9MHz）
鎌倉ケーブルコミュニケーションズ（CATV）	毎月
三浦半島だより	6、9、12、3月

(2) 当所広報媒体による情報提供

ア 鎌倉保健福祉事務所ホームページによる情報提供
URL：<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f35/>

イ 「鎌倉保健福祉事務所年報」2014（平成26年度）の発行（所HPへの掲載）
平成27年11月発行 A4版111頁

ウ 「鎌倉保健福祉事務所のご案内」の発行
平成28年3月発行 A3版二つ折り

3 保健・福祉人材の育成

地域の保健・医療・福祉活動を展開する上での新たな専門的知識と技術の習得を図るため、研修を実施しました。また、看護学生などの実習生を受け入れ指導しました。

(1) 保健衛生研修等

ア 保健衛生研修

月 日	場 所	内 容	対 象	参加人員
6月30日	鎌倉保健福祉事務所	「晩産化時代を生きる女性への支援 ～新型出生前診断・不妊治療・不育症治療など近年の医療と受診者の心理を知る～」 講師 聖路加国際病院遺伝診療部長 山中美智子氏	保健師、栄養士、歯科衛生士等	19
7月30日	鎌倉保健福祉事務所	「認知症の理解とケア ～認知症高齢者の口腔ケアおよび摂食支援～」 講師 東京都健康長寿医療センター研究所研究員 枝広あや子氏		43

イ 保健福祉局職員研修「公衆衛生概論Ⅱ」

月 日	場 所	内 容	対 象	参加人員
8月25日	鎌倉保健福祉事務所	講演および演習 「災害時における多職種連携による公衆衛生活動」 講師 国立保健医療科学院健康危機管理研究部長 金谷泰宏氏	県衛生系専門職と事務職	36

(2) 実習生指導等

ア 合同オリエンテーション

月 日	参加人員
4月17日	40
9月4日	31
計	71

イ 保健福祉事務所実習

種 別	施設数	実習生数
看護師学生	4	42
保健師学生	3	11
社会福祉士学生	1	1
管理栄養士学生	5	18
歯科衛生士学生	1	2
計	14	74

ウ 医師臨床研修

5月11日から5月15日 1名（大船中央病院臨床研修医師）

4 保健統計等

(1) 人口動態調査

対象年月	対 象	内 容
平成27年4月～ 平成28年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）	指定統計として出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数調査

(2) 衛生行政報告例（母体保護に関する統計部分）

対象年月	対 象	内 容
平成27年4月～ 平成28年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）の産婦人科医	母体保護法の規定による不妊手術及び妊娠中絶手術の届出件数

(3) 国民生活基礎調査

対象年月	対 象	内 容
平成27年6月	厚生労働省が無作為抽出した地区内（鎌倉市の一部、逗子市の一部）の278世帯	健康、医療、福祉、年金等国民生活の基礎的事項の把握

(4) 社会保障・人口問題基本調査 第15回出生動向調査

対象年月	対 象	内 容
平成27年6月	国民生活基礎調査の対象地区から国立社会保障・人口問題研究所が無作為抽出した246世帯	結婚・出産・子育て等の現状と課題を明らかにするための基礎的事項の把握

(5) 医療施設動態調査

対象年月	対 象	内 容
平成27年4月～ 平成28年3月	病院、一般診療所、歯科診療所	医療施設の分布及び整備の実態並びに医療施設の診療機能の把握

(6) 病院報告

対象年月	対 象	内 容
平成27年4月～ 平成28年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）の病院16ヶ所及び療養病床を有する診療所1ヶ所	病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況及び病院の従事者の状況を把握

(7) 地域保健・健康増進事業報告

対象年月	対 象	内 容
平成27年4月～ 平成28年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）	保健所及び市町における地域保健・健康増進事業の実施状況の把握

※ 備考 各調査結果は厚生労働省の報告書として公表されます。

5 医務・献血関係

(1) 医療施設数・人口10万対率（市町別）

平成28年3月31日現在

市町名	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	13	7.5	166	96.2	129	74.7	11	6.4	300	173.8	49	28.4	24	13.9
逗子市	2	3.5	69	122.0	46	81.3	4	7.1	123	217.5	22	38.9	6	10.6
葉山町	1	3.1	20	62.4	15	46.8	—	—	54	168.4	6	18.7	6	18.7
計	16	6.1	255	97.6	190	72.7	15	5.7	477	182.6	77	29.5	36	13.8

(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
2006年 (平成18)	17	6.5	247	94.3	172	65.6	6	2.3	325	124.0	35	13.4	39	14.9
2007年 (平成19)	17	6.5	247	93.8	176	66.8	11	4.7	335	127.2	37	14.1	41	15.6
2008年 (平成20)	17	6.4	250	94.6	181	68.5	12	4.5	351	132.9	44	16.7	42	15.9
2009年 (平成21)	17	6.4	256	96.7	179	67.6	12	4.5	363	137.2	51	19.3	43	16.2
2010年 (平成22)	17	6.4	252	94.9	182	68.5	12	4.5	382	143.8	56	21.1	43	16.2
2011年 (平成23)	16	6.0	250	94.2	182	68.6	13	4.9	413	155.6	58	21.8	37	13.9
2012年 (平成24)	16	6.0	250	94.3	185	69.8	13	4.9	428	161.4	63	23.8	36	13.6
2013年 (平成25)	16	6.1	250	94.6	184	69.6	14	5.3	436	165.5	70	26.5	36	13.6
2014年 (平成26)	16	6.1	262	99.4	185	70.2	16	6.1	447	169.6	70	26.6	35	13.3
2015年 (平成27)	16	6.1	248	94.3	189	71.8	16	6.1	462	175.6	73	27.7	33	12.5
2016年 (平成28)	16	6.1	255	97.6	190	72.7	15	5.7	477	182.6	77	29.5	36	13.8

(3) 病床数・人口10万対率（市町別）

平成28年3月31日現在

市町名 施設名	病 院												一般診療所		計	
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
管内総計	1,542	586.1	660	250.9	90	34.2	0	0	0	0	2,292	871.2	102	38.8	2,394	910.0
鎌倉市	1,417	819.0	563	325.4	90	52.0	0	0	0	0	2,070	1196.5	59	34.1	2,129	1,230.6
鎌倉リハビリテーション 聖フィリア病院	—	—	128	—	—	—	—	—	—	—	128	—	—	—	—	—
鎌倉ロ病院	49	—	30	—	—	—	—	—	—	—	79	—	—	—	—	—
鎌倉病院	30	—	55	—	—	—	—	—	—	—	85	—	—	—	—	—
恵風園胃腸病院	—	—	51	—	—	—	—	—	—	—	51	—	—	—	—	—
鈴木病院	54	—	71	—	—	—	—	—	—	—	125	—	—	—	—	—
清川病院	89	—	109	—	—	—	—	—	—	—	198	—	—	—	—	—
大船中央病院	292	—	—	—	—	—	—	—	—	—	292	—	—	—	—	—
額田記念病院	—	—	58	—	—	—	—	—	—	—	58	—	—	—	—	—
ふれあい鎌倉 ホスピタル	112	—	—	—	—	—	—	—	—	—	112	—	—	—	—	—
メンタルホスピ タルかまくら山	—	—	—	90	—	—	—	—	—	—	90	—	—	—	—	—
小さき花の園	72	—	—	—	—	—	—	—	—	—	72	—	—	—	—	—
湘南記念病院	100	—	61	—	—	—	—	—	—	—	161	—	—	—	—	—
湘南鎌倉総合病院	619	—	—	—	—	—	—	—	—	—	619	—	—	—	—	—
逗子市	36	62.4	97	168.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	133	230.4	43	74.5	176	304.9
逗子病院	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—
青木病院	—	—	97	—	—	—	—	—	—	—	97	—	—	—	—	—
葉山町	89	275.0	—	0.0	—	0.0	0	0.0	0	0.0	89	275.0	0	0.0	89	275.0
葉山ハートセンター	89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	89	—	—	—	—	—

(4) 病床数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病 院												一般診療所		総 数	
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
2000年 (平成12)	1,882	736.3	—	—	124	48.5	54	21	—	—	2,060	805.9	257	100.5	2,317	906.5
2005年 (平成17)	1,417	543.0	621	238.0	124	47.5	24	9	—	—	2,186	837.7	212	81.2	2,398	919.0
2010年 (平成22)	1,423	535.8	716	269.6	90	34.2	—	—	—	—	2,229	839.3	111	41.8	2,340	881.1
2011年 (平成23)	1,423	536.0	677	255.0	90	33.9	—	—	—	—	2,190	824.9	99	37.3	2,289	862.2
2012年 (平成24)	1,478	557.4	677	255.3	90	33.9	—	—	—	—	2,245	846.7	99	37.3	2,344	884.0
2013年 (平成25)	1,477	557.1	662	249.7	90	33.9	—	—	—	—	2,229	840.7	99	37.3	2,328	878.0
2014年 (平成26)	1,497	569.0	662	251.6	90	34.2	—	—	—	—	2,249	853.5	102	38.7	2,351	892.2
2015年 (平成27)	1,542	586.1	662	251.6	90	34.2	—	—	—	—	2,294	871.9	102	38.8	2,396	910.7
2016年 (平成28)	1,540	585.4	660	250.9	90	34.2	—	—	—	—	2,290	870.4	102	38.8	2,392	909.2

(注) 2003年までは、療養病床は一般病床に含まれています。
 (注) 2006年10月に、管内にあった結核病床は廃止されました。

(5) 医務関係許可等取扱い件数

	許可申請			届出			エックス線装置			計
	開設	変更	構造設備使用	開設	変更	休止廃止再開	設置	廃止	変更	
病院	—	19	14	—	9	—	4	3	5	54
一般診療所	6	14	4	23	35	17	19	20	5	143
歯科診療所	5	1	—	11	9	11	25	11	5	78
助産所	—	—	—	2	—	2				4
あんま・はり・きゅう				30	21	14				65
柔道整復				7	11	4				22
歯科技工所				—	1	1				2
計	11	34	18	73	86	49	48	34	15	368

(6) 立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づき、医療従事者の適正配置、構造設備、防災対策等について立入検査を実施しました。

- ・実施期間 平成27年9月～平成28年2月
- ・実施施設数

	鎌倉市	逗子市	葉山町	三浦市	計
病院	13	2	1	2	18
有床診療所	1	2	—	1	4
人工透析診療所	—	—	—	—	0
特定眼科診療所	—	—	—	—	0
計	14	4	1	3	22

(参考) 神奈川県立入検査要綱に基づく対象施設及び実施時期

- ①病院 : 病床を20床以上有する医療施設 毎年
- ②有床診療所 : 19床以下の病床を有する医療施設 3年に1回以上
- ③人工透析診療所 : 人工透析設備を有する医療施設 3年に1回以上
- ④特定眼科診療所 : 要綱に定める要件を満たす医療施設 5年に1回以上

(7) 医療従事者数・人口10万対率(市町別)

2014(平成26)年12月末現在

市町名	医師		歯科医師		薬剤師		保健師		助産師		看護師		准看護師	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	543	312.9	176	101.4	594	342.3	50	28.8	62	35.7	1,428	822.9	223	128.5
逗子市	83	143.8	56	97.0	111	192.3	18	31.2	10	17.3	194	336.1	52	90.1
葉山町	41	126.2	17	52.3	23	70.8	8	24.6	1	3.1	126	388.0	11	33.9
計	667	252.9	249	94.4	728	276.0	76	28.8	73	27.7	1,748	662.8	286	108.4

市町名	歯科衛生士		歯科技工士	
	数	率	数	率
鎌倉市	…	…	…	…
逗子市	…	…	…	…
葉山町	…	…	…	…
計	234	88.7	31	11.8

(8) 献血数・目標数(市町別)

(単位:人)

市町名	200ml		400ml		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
鎌倉市	87	69	1,113	708	1,200	777
逗子市	22	11	247	141	269	152
葉山町	12	10	193	104	205	114
計	121	90	1,553	953	1,674	1,043

(9) 年次別献血数・目標数

(単位:人)

年次別	200ml		400ml		成分		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
1995年度 (平成7)	2,950	2,283	2,960	2,526	80	52	5,990	4,861
2000年度 (平成12)	660	574	2,632	1,558	—	10	3,292	2,142
2005年度 (平成17)	103	222	2,379	1,432	59	6	2,541	1,660
2010年度 (平成22)	80	78	2,352	1,325	—	—	2,432	1,403
2011年度 (平成23)	111	74	1,690	1,576	—	—	1,801	1,650
2012年度 (平成24)	62	101	1,985	1,223	—	—	2,047	1,324
2013年度 (平成25)	66	108	2,153	1,005	—	—	2,219	1,113
2014年度 (平成26)	101	104	1,887	956	—	—	1,988	1,060
2015年度 (平成27)	121	90	1,553	953	—	—	1,674	1,043

6 受動喫煙防止条例に関する普及啓発等

(1) 受動喫煙防止条例に係る普及啓発

ア 一般県民向け普及啓発の実施

駅前等でのチラシ配布、イベント参加等により、一般県民向け普及啓発活動を実施しました。

イ 事業者向け説明会の開催

各種講習会での資料の配布を実施しました。

- ・食品衛生責任者講習会

ウ 事業者向け戸別訪問の実施

新規の飲食店や条例未対応店、理美容店を中心に戸別訪問等を行い、条例の実施状況を確認しました。

訪問等件数	913件
-------	------

※電話等による確認、再訪問件数を含みます。

エ その他

管内の条例協力店に係るホームページを作成し、条例協力店制度の普及に努めました。

(2) 地域禁煙サポート推進事業

喫煙防止対策を推進するため、禁煙相談、禁煙・防煙に関する普及啓発を行いました。

ア 禁煙・防煙講演会

対象	回数	参加人員
中学校	3	438
高等学校	2	558

イ 禁煙相談(延べ)

随時相談	電話相談等
0	0

※禁煙相談は保健予防課で担当しています。

第4章 保健福祉課

保 健 福 祉 課 業 務

専門的なサービスの提供や医療・福祉の援護を行い、保健福祉サービスの向上と円滑な推進に努めました。

1 母子保健

思春期の心身の成長と生涯を通じた女性の健康増進を図るため、思春期保健事業及び生涯を通じた女性の保健相談等事業を実施し、不妊に悩む方への特定治療支援事業の助成を行いました。

また、小児慢性特定疾病児等を対象とした小児医療援護、養育支援事業を実施するとともに、地域における母子保健福祉サービスが円滑に提供されるよう母子保健委員会を開催し、地域の体制づくりを行いました。

2 健康増進、がん対策

がん検診受診率向上のため、管内市町や職域と協働して、地域のニーズや実態に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。また、市町の健康増進事業及び特定健診・特定保健指導の円滑な推進を図るため、市町との会議を実施しました。

3 栄養・食生活対策

地域食生活対策推進協議会を開催し、地域における長期療養者等への一元的な栄養管理を進めるため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

また、健康増進法に基づき特定給食施設に対する個別及び集団指導の実施や、栄養表示の推進に向け、普及啓発講習会や相談、栄養表示状況調査を実施しました。さらに、専門的栄養相談や栄養・食生活支援担当者研修を実施しました。

4 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、地域における関連事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、歯及び口腔の健康づくり推進委員会を開催し、管内関係機関等と情報を共有しました。併せて、地域の基盤づくりとして、ボランティアの育成支援を行う 8020 運動推進員養成事業や病院の看護師等を対象とした地域口腔ケア連携推進事業を実施しました。

また、専門的かつ技術的な事業として、重度う蝕児の減少を目的とした事業、障害児者や在宅療養者等を対象にした事業、歯周病予防のための事業を実施しました。

5 地域福祉

地域包括ケアシステムの推進に向け、管内の地域包括支援センターが抱える課題を共有し検討するため担当者会議を開催しました。

また、地域の福祉的課題に対応するため、民生委員・児童委員への負担金の交付、障害福祉相談員への研修、地域福祉の人材育成、成年後見制度普及啓発事業、バリアフリーの街づくり普及啓発事業など、地域福祉の推進に向けた取り組みを行いました。

6 介護保険

介護保険指定事業者等に対する集団指導講習会、実地指導及び介護保険に関する相談対応等を行いました。

7 生活福祉

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法・児童福祉法・母子及び父子並びに寡婦福祉法に定められている援護等を行いました。

また、「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、特別障害者手当等の支給事務を行いました。

8 福祉統計

生活保護の被保護世帯数・人員など生活福祉等に係る統計調査業務を実施しました。

1 母子保健

(1) 思春期保健事業

思春期に特有の医学的問題、性に関する不安や悩みへの相談や教諭向けの研修会を開催しました。

ア 個別相談

区分	相談方法			相談者(延べ数)			相談内容(延べ数)										事後指導(延べ数)								
	電話	面接	計	本人	父母	その他	計	身体	性	妊娠	結核	病友	家族	学	その他	計	助言指導	面接継続	電話継続	訪問継続	他機関紹介	受診勧奨	その他	計	
男	72	—	72	62	8	2	72	15	50	—	—	—	—	1	2	4	72	69	—	—	—	1	1	1	72
女	9	—	9	2	7	—	9	1	1	—	—	—	—	4	—	3	9	6	—	—	—	3	—	—	9
計	81	0	81	64	15	2	81	16	51	0	0	0	0	5	2	7	81	75	0	0	0	4	1	1	81

イ 思春期保健連絡会

管内の各高等学校へヒアリングを実施し、思春期保健における課題の把握に努めました。
その結果を元に思春期保健連絡会を開催、行政関係者や養護教諭と課題の検討に取り組みました。

月日	場所	内容	参加人員
1月28日	鎌倉保健福祉事務所	・講習会「生きるための心を育てる教育(性教育)～地域での取り組み～」 講師 東京医療保健大学医療保健学部看護学科 准教授 渡曾睦子氏 ・取組みの報告・情報交換	31

(2) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

ア 一般相談・専門相談

思春期から更年期に至る女性が、心身ともに健康な生活を送れるように、一般相談や専門相談を行いました。

区分	相談方法			相談者(延べ数)			相談内容(延べ数)										事後指導(延べ数)								
	電話	面接	その他	本人	その他	計	妊娠	避妊	不妊	性	メンタルケア	婦人科	更年期	性感	その他	計	助言指導	専門相談	電話継続	訪問継続	他機関紹介	医療機関	その他	計	
一般相談(随時)	71	152	—	223	202	21	223	8	—	155	5	21	13	1	—	20	223	185	23	2	—	6	4	3	223
専門相談(13回開設)	—	25	—	25	25	—	25	3	—	1	2	12	4	—	—	3	25	14	4	1	—	3	—	3	25

イ 妊娠・不妊に関する正しい知識の普及啓発

月日	場所	対象	内容	参加人員
7月15日	七里ガ浜高等学校	高校1年生	パワーポイントを用いた健康教育	360
7月15日	鎌倉女子大学 岩瀬キャンパス	高等部3年生	パワーポイントを用いた健康教育	167
11月14日 11月15日	鎌倉女子大学 大船キャンパス	鎌倉女子大学 学園祭来場者	パネル展示、リーフレットの配布、アンケートの実施	172
11月2日	鎌倉女子大学 大船キャンパス	短大1年生	パワーポイントを用いた健康教育	227
11月12日	鎌倉女子大学 大船キャンパス	短大2年生	パワーポイントを用いた健康教育	243
2月4日	清泉女学院	高等部2年生	パワーポイントを用いた健康教育	146

(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

不妊治療の経済的負担を軽減するため、医療保険が適用されず、医療費が高額な配偶者間の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)に対して、その費用の一部を助成する「不妊に悩む方への特定治療支援事業」について、申請窓口として対象となるご夫婦からの申請を受け付け、関係書類の内容を確認の上、審査・決定を担当する県健康増進課へ送付しました。(経由事務)

市町名	申請件数	計
鎌倉市	323 (191)	445 (272)
逗子市	91 (58)	
葉山町	31 (23)	

()内は申請実人数

(4) 小児医療援護

各種小児医療援護制度に基づき、疾病に罹患している子供が早期に適切な治療を受けられるよう医療費の給付事務を行いました。

なお、育成医療給付と未熟児養育医療給付の事務は、2013(平成25)年度に市町村に移譲しました。

ア 小児慢性特定疾病医療費助成(事業開始1974(昭和49)年度、2005(平成17)年度 制度改正 2014(平成26)年度 制度改正)

疾病	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に異常を伴う症候群	皮膚疾患	計(人)
鎌倉市	19	11	1	11	34	1	12	4	2	1	3	7	—	3	109
逗子市	6	3	1	8	13	1	7	1	3	—	2	3	3	—	51
葉山町	3	3	1	2	6	—	1	1	1	—	4	1	—	—	23
計	28	17	3	21	53	2	20	6	6	1	9	11	3	3	183

イ 育成医療給付(事業開始1954(昭和29)年度)

疾病	肢体不自由	視覚障害	機能障害	聴覚障害	音声障害	心臓機能障害	腎臓機能障害	小腸機能障害	肝臓機能障害	その他内臓機能障害	免疫機能障害	計(人)
鎌倉市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
逗子市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
葉山町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 未熟児養育医療給付(事業開始1958(昭和33)年度)

体重別	1000g以下	1001g~1500g	1501g~1800g	1801g~2000g	2001g~2300g	2301g~2500g	2501g以上	計(人)
鎌倉市	—	—	—	—	—	—	—	0
逗子市	—	—	—	—	—	—	—	0
葉山町	—	—	—	—	—	—	—	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 養育支援事業

疾病等により、長期にわたり療養を必要とする児童に対し、適切な養育を確保し日常生活における健康の保持増進を図るため相談や教室を行いました。

ア 訪問指導

	小児慢性疾患	その他	計
実人数	5	4	9
延べ人数	15	18	33

イ 所内指導(電話・面接・文書等)

	小児慢性疾患	その他	計
実人数	93	60	153
延べ人数	160	72	232

ウ 集団指導

(ア) ダウン症児の親子の会(さくらんぼの会)

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
5月28日	鎌倉保健福祉事務所	・「先輩ママに聞いてみよう！大人になるまでの子育てのはなし」 ・保護者同士の情報交換・交流会	湘南ミニこやぎの会 会員2名	13
7月2日	鎌倉保健福祉事務所	・「先輩ママに聞いてみよう！就園・就学のはなし」 ・保護者同士の情報交換・交流会	ダウン症児の先輩保護者2名	14
9月11日	鎌倉保健福祉事務所	・「食事と生活についての相談会」	当所職員（歯科医師、 歯科衛生士、管理栄養士）	18
11月26日	鎌倉保健福祉事務所	・「言語聴覚士のおはなし」 ・保護者同士の情報交換・交流会	総合療育相談センター 言語聴覚士 佐野伸夫氏	17
1月28日	鎌倉保健福祉事務所	・さくらんぼの会“同窓会”（交流会）	鎌倉市立今泉小学校 教頭 梅谷公雄氏 （助言者）	18
3月15日	鎌倉保健福祉事務所	・「親子で一緒に♪音楽に合わせて楽しもう」 ・保護者同士の情報交換・交流会	音楽療法士 藤本静江氏 井手絵里子氏	22

(イ) 小児慢性特定疾病児教室

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
8月26日	鎌倉保健福祉事務所	講演「仲間と語り合おう！1型糖尿病の理解と付き合い方」	医療法人沖繩徳洲会 湘南鎌倉総合病院小児科 専門外来 医師 田苗綾子氏	26
9月30日	鎌倉保健福祉事務所	講演「小児がん経験者の治療後の日常生活～晚期合併症や進学、就職について～」	①神奈川県立こども医療センター血液・再生医療科部長（医師） 後藤裕明氏 ②公益財団法人がんの子どもを守る会 ソーシャルワーカー 野々村かおり氏	20

(6) 保健福祉サービス連携調整会議（母子保健委員会）

妊娠期からの支援が必要なケースの早期発見、早期対応に向けて、管内産科医療機関と行政機関の課題を共有し、連携体制整備に向けた協議を進めています。特に、精神疾患・障害（疑いを含む）を抱える母への支援のあり方を検討するため、精神保健福祉医療関係者を含め検討しました。

月 日	内 容	出席人員
7月10日	第1回養育困難事例検討会 「精神疾患・障害（疑いを含む）を抱える母への他職種による支援」	31
10月19日	第1回養育困難事例検討会 「精神疾患・障害（疑いを含む）を抱える母への他職種による支援」	29
12月21日	母子保健担当者連絡会 「妊娠期からの虐待予防～精神疾患・障害（疑いを含む）を抱える母への地域における切れ目ない支援～」における現状と課題、課題に向けた具体策について	25
3月23日	母子保健委員会 「妊娠期からの虐待予防～精神疾患・障害（疑いを含む）を抱える母への地域における切れ目ない支援のあり方～」 第1部 講演会 第2部 委員会 1. 平成27年度の取組み状況の報告 2. 平成28年度の取組みの検討	22 (講演会42)

(7) 母子保健事業連絡会

市町と連携し、母子保健事業を円滑に推進するため、定期連絡・情報交換を行いました。

月 日	場 所	内 容	出席人員
7月13日	鎌倉保健福祉事務所	・平成26年度母子保健事業実施状況と平成27年度の取り組み ・妊娠・出産包括支援事業について ・鎌倉三浦地域児童相談所より情報提供	15

(8) 養育支援事業従事者研修会

低出生体重児支援を実施している市町の保健師等のスキルアップをはかるために研修会を実施しました。

月 日	内 容	講師	出席人員
3月7日	(1) 講演・実技 極低出生体重児・超低出生体重児の運動発達の理解と具体的支援 ～訪問に役立つ運動発達見方・技術的支援～ (2) 情報交換 「低出生体重児保健指導マニュアル」を用いて	神奈川県総合リハビリテーションセンター 地域支援センター 理学療法科 科長 森井 和枝 氏	19

2 健康増進・がん対策

(1) がん検診普及啓発セミナー

地域の実情に合わせたがん検診受診率の向上を目指すため、管内市町や民間企業等と協働して、地域のニーズや実情に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。

月 日	内 容	場 所	参加人員
9月6日	健康フェスティバル（逗子市・葉山町・逗葉医師会主催） ・がん体験者による講演会 ・がん等のパンフレットの配布 ・がん関係のパネル掲示 ・体験コーナー（乳房自己触診）の設置と啓発	逗子市役所	43 (来場者数)
11月14日 11月15日	鎌倉女子大学「みどり祭」に出展（鎌倉市と出展） ・がん検診普及啓発リーフレット配布 ・がん関係のパネル展示 ・体験コーナー（乳房自己触診）の設置と啓発 ・アンケート実施とアフラックのダックノベルティの提供	鎌倉女子大学 大船キャンパス	172 (来場者数)

(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ、「がん検診受診率を胃がん、大腸がん、肺がんは40%以上、乳がん、子宮がんは50%以上」を目指して、がん検診受診普及啓発に関する講話やリーフレット配布等にて、地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図り、効果的な受診率の向上に努めました。

月 日	内 容	場 所	参加事業所
9月4日	神奈川労務安全衛生協会横須賀支部会員事業所に対し、労働衛生週間推進大会等の場を活用して、参加事業主等にリーフレットと当所で作成したチラシを配布	横須賀市立勤労福祉会館	162
9月8日～ 9月11日	逗子市商工会の主催する定期健康診断の場にて、がん情報ブースを出展し、リーフレットによる普及啓発や、乳がんモデル触診体験を実施。	逗子市商工会	450
11月9日	鎌倉市商工会議所役員会の場にて、参加者へがんについての講話（特に肺がん）やリーフレット等を用いてがん検診受診促進を促す。	鎌倉商工会議所	20
11月19日	葉山町商工会青年部定例会の場にて、参加者へがんについての講話（特に肺がん）やリーフレット等を用いてがん検診受診促進を促す。	葉山町福祉文化会館	18
12月8日	当所実施の理美容講習会でがん関係リーフレットと当所で作成したチラシを用いて、口頭にてがん検診受診促進を促す。	鎌倉商工会議所	91
通年	当所実施の食品衛生責任者講習会等でがん関係リーフレットと当所で作成したチラシを配布し、口頭にてがん検診受診促進を促す。	鎌倉保健福祉事務所等	1016
通年	三浦半島地域産業保健センターに依頼し、巡回対象の企業にがん関係リーフレット及び当所で作成したチラシ配布	対象企業先	150

(3) 健康増進評価事業

管内市町の健康増進事業について合同で情報提供、情報共有を図るためヒアリングを行い、地域の課題把握に努めました。

日 時	内 容	場 所	出席者数
8月5日	健康増進事業の事業評価におけるヒアリング	鎌倉保健 福祉事務所	鎌倉市、逗子市、葉山町職員 6名

(4) 救急法普及啓発事業

小中学校の学校関係者等を対象に、応急手当や緊急時の判断、アレルギー症状への対応等について実技を交えた講演会を開催しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
11月18日	鎌倉保健 福祉事務所	「養護教員が知っておきたいこどもの病状とケガの対応」	かまくらファミリークリニック院長 栗原大輔 氏	13

3 栄養・食生活対策

(1) 保健福祉サービス連携調整会議（地域食生活対策推進協議会）

地域における長期療養者等の一元的な栄養管理を進めるため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

月 日	内 容	出席人員
3月2日	・病院・地域における栄養サマリーの活用状況について ・地域における食生活支援情報の効果的な伝達について ・今後の取組みについて	7

(2) 広域的・専門的栄養改善活動

食生活や生活習慣に起因することが大きい慢性疾患や長期療養者等の重症化予防と生活の質の向上をめざし、食事療法を実践するための教室や個別相談を行いました。

ア 疾病予防食生活対策事業

<栄養指導教室>

ダウン症児教室	1コース1回	延べ人員 18名 (個別指導を含む)
---------	--------	-----------------------

<専門栄養相談>

疾 病 別	実 人 員	延 べ 人 員	(再掲)訪問	備 考
糖 尿 病 合 併 症	1	3	—	
腎 臓 疾 患	1	1	—	
難 病	3	4	—	
高 齢 者 の 低 栄 養	1	1	—	
食 物 ア レ ル ギ ー	2	2	—	
計	8	11	0	

イ 栄養・食生活対策推進事業

<食生活支援担当者研修会>

月 日	対 象	内 容	出席人員
1月15日	養護学校、病院、介護老人保健施設、老人福祉施設、社会福祉施設、有料老人ホームの管理栄養士・栄養士	演題 「継続した栄養管理を行うための栄養介入のあり方・効果的な情報伝達について～施設から施設へ、施設から在宅へ～」 グループワーク「栄養サマリーの活用について」 講師 湘南ホスピタル栄養科長 林静子氏	26

<地域保健活動推進研修>

月 日	対 象	内 容	出席人員
2月24日	小学校、児童福祉施設の管理栄養士・栄養士・食育担当者、行政職員等	演題 「人にかえる食育とは～給食を活用した食育を家庭に広げる秘訣について～」 講師 神奈川工科大学 栄養生命科学科教授 饗場直美氏	23

ウ 栄養表示適正化推進事業

区 分	集 団 指 導		個 別 指 導 相 談 件 数
	回 数	人 数	
食品業者等	1	100	11
消費者	1	28	—
給食施設	—	—	—

(3) 特定給食等指導

健康増進法に基づき、給食施設に対し栄養管理について必要な指導、助言を行うとともに、利用者や職員等の健康に関する知識の普及や健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しました。

<特定給食施設等全体講習会>

月 日	内 容	参加施設数	参加人員
6月24日	演題1「食中毒予防について」講師 当所食品衛生課職員 演題2「美味しい給食を提供する調理学～知っておきたいプロの技～」 講師 県立保健福祉大学 保健福祉学部栄養学科教授 横山公通氏	113	170
9月28日	演題 「食事摂取基準（2015版）を読み解く ～集団を対象とした栄養管理への活用～」 講師 県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科助教 牛込恵子氏	59	67

<種別講習会>

12月14日 (保育所)	テーマ「保育所栄養士等研修会～続・隣の気になる保育所給食」 (1) 情報提供「平成26年給食施設栄養管理報告書のまとめについて」 (2) グループワーク 「保育所・幼稚園における栄養業務の悩み・課題等について」	14	19
2月19日 (病院・介護 老人保健施設・老人福祉施設)	テーマ「よりよい栄養管理のために明日からできること～業務の改善につながるヒントを見つけよう！～」 (1) グループワーク「日ごろの栄養管理業務について」 (2) グループワーク「栄養業務の見える化について」	17	17

<給食施設個別指導> [対象施設状況一覧]

種別区分	特 定 給 食 施 設						その他の給食施設			対象施設数
	1回100食以上 又は 1日250食以上			1回300食以上 又は 1日750食以上			1回50食以上100食未満 又は 1日100食以上250食未満			
	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	
学 校	4	—	4	15	9	—	1	—	—	33
病 院	6	—	—	2	—	—	8	—	—	16
老人保健施設	5	—	—	—	—	—	3	—	—	8
老人福祉施設	11	—	—	—	—	—	5	2	—	18
児童福祉施設	7	11	4	—	—	—	6	6	2	36
社会福祉施設	—	—	—	—	—	—	3	2	1	6
事 業 所	1	1	—	1	1	—	3	—	5	12
寄 宿 舎	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
そ の 他	2	3	—	—	—	—	4	2	3	14
計	36	15	8	18	10	0	33	12	12	144

(4) 行政栄養士連絡会

市町の行政栄養士の相互理解と栄養活動の現状や業務の連携について情報交換をしました。

月 日	内 容
5月19日	・栄養サマリーの現状と今後について
7月8日	・離乳食ガイドラインと実際について
12月15日	・特定保健指導の実践について
3月15日	・保健行政栄養士業務連絡会評価と計画について

(5) 人材育成

地域における食生活改善活動の推進を図るため、人材育成及び活動支援を実施しました。

ア 管理栄養士課程実習生指導

5施設（大学） 18名（p19再掲）

イ 地区組織等の育成

＜食生活改善推進団体指導＞

指導回数	延べ人員
20	353

(6) 国民健康・栄養調査

国民の健康や栄養状態を調査し、健康づくりや生活習慣病対策の基礎資料とするため、実施しました。

地区	調査内容	実施世帯
鎌倉市	栄養摂取状況調査 身体状況調査 生活習慣調査	2世帯2人

4 歯科保健

(1) 保健福祉サービス連携調整会議（歯及び口腔の健康づくり推進委員会）

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的に開催しました。

月日	内 容	出席者数
2月3日	1 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画目標の達成に向けた管内の重点的取組みについて (1) 平成27年度の取組み状況 (2) 平成28年度の取組み案 2 その他 ・地域口腔ケア連携推進事業について(事業紹介)	14

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町の乳幼児教室や歯科健診と連携し、重度むし歯のリスク要因を有する幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、フッ化物塗布等を実施しました。

実施回数	受診者数			予 防 処 置 件 数			初診者の把握経路				
	初 診	再 診	計	フッ化物	フッ化ジ アミン銀	計	教室	1.6歳児	2歳児	その他	計
44	74	179	253	231	20	251	2	40	31	1	74

(3) 障害児等歯科保健事業

心身に障害をもつ乳幼児を対象に歯科検診・摂食嚥下指導等を、障害者施設及び事業所の利用者を対象に歯みがき指導等を行いました。

ア 乳幼児

市 町 名	実施回数	受診者数			予防処置件数	摂食嚥下指導 件数
		初診	再診	計		
鎌倉市	9	2	10	12	11	1
逗子市	4	3	6	9	7	1
葉山町	1	—	1	1	1	—
計	14	5	17	22	19	2

イ 成人

実施回数	参加者数
10	73

ウ 摂食機能発達支援

摂食機能発達支援として、さくらんぼの会（ダウン症児の親子の会）にて、相談会を実施しました。

月日	内 容	講 師	参加者数
9月11日	『食事と生活についての相談会』 歯科と栄養のお話 ・食べることを理解しよう ・いろいろな食形態を作ってみよう ・口腔機能と食形態 ・お子さんの食べる機能のチェック ・口腔ケア（歯みがきとお口の体操）	当所 歯科医師 歯科衛生士 管理栄養士	ダウン症児の親子8組 聴講者2名

(4) 歯周病予防対策事業

ア 歯周病検診・指導

成人の歯周病予防対策の一環として、主に妊婦を対象に歯と歯ぐきの検診及び歯周病予防の歯みがき実習を行いました。

実施場所	実施回数	受診者数
鎌倉保健福祉事務所	10	40
逗子市保健センター	6	21
葉山町保健センター	7	13
計	23	74

イ 歯間部清掃用具の活用推進

歯間部清掃用具の正しい使用方法等についての実技指導を行いました。

実施回数	受講者数
40	184

(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者等のQOL(生活の質)の向上をめざし、訪問による検診、摂食嚥下指導等を行いました。

ア 訪問者数

実人員	延 べ 人 員					計
	6歳以下	7~19歳	20~39歳	40~64歳	65歳以上	
2	2	-	-	-	-	2

イ 市町別訪問者数(実人員)

区 分	慢性疾患児	その他	計
鎌倉市	1	-	1
逗子市	-	-	0
葉山町	1	-	1
計	2	0	2

(6) フッ化物洗口普及啓発事業

う蝕予防に効果的なフッ化物洗口を普及させるため、家庭内フッ化物洗口情報の普及を行いました。

実施回数	受講者数
2	40

(7) 歯の健康づくり事業

「健口かながわ5か条」の普及（リーフレットの配布・説明）を行いました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	老人	その他	総計
普及人数	38	-	312	16	353	719

(8) 8020運動推進員養成事業

健口体操（お口の体操）等の普及啓発活動等、歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するボランティア（8020運動推進員）の育成を行いました。

ア 8020運動推進員数【健康増進課主催の養成研修修了者】

鎌倉市	逗子市	葉山町	管内計
1 (50)	6 (77)	1 (11)	8 (138)

() 内は累計数 (H23～H27年度)

イ 8020運動推進員育成研修

月日	内 容	受講者数
5月14日	◎実践編3 (平成26年度より継続) 1 お口の健口チェックと健口体操 2 オリジナル健口体操を作って発表しよう 3 みんなでやろう「かながわ健口体操」 4 育成研修修了証授与式	推進員 9名 聴講者 7名
5月15日	*受講日選択制 (2日間同じ内容)	推進員12名
7月29日	◎第1回スキルアップ研修 1 ミニ健康講座「防ごう！熱中症」 2 楽しいゲームで健口アップ *対象：育成研修修了者	推進員24名
11月19日	◎基礎編 1 8020運動推進員養成研修修了証授与式 2 歯及び口腔の健康づくり推進条例について 3 8020運動推進員の役割 4 健口体操普及手帳の活用 5 各種健口体操をマスターしよう	推進員12名
12月9日	◎実践編1 1 健口体操普及手帳の活用について 2 健口体操のおさらい 3 媒体を作ろう 4 やってみよう、媒体を使った舌体操 5 記録を残そう！「私の活動記録」の書き方	推進員 8名
2月17日	◎実践編2 1 各種健口体操の復習 2 オラルディアドコキネシス、RSST 3 レベルアップ！健口体操 4 交流会	推進員 9名
3月11日	◎第2回スキルアップ研修 1 各健口体操の復習 2 スキルアップ健口体操 *対象：育成研修修了者	推進員14名

(9) 地域口腔ケア連携推進事業

病院を起点とした地域における口腔ケア連携推進のため、病院の看護職員が行う日常の口腔ケアに関する知識及び技術的な支援(助言・指導・研修)を行いました。

ア 病院内口腔ケア研修会

月日	内容・講師	受講者数
10月9日	病院における口腔管理システムと口腔乾燥症への対応 神奈川歯科大学大学院歯学研究科准教授 岩淵 博史氏	65
11月12日	疑問解決!口腔ケア 東京医科歯科大学大学院口腔疾患予防学分野 非常勤講師(元教授)白田 千代子氏	61
12月22日	明日からできる口腔ケア(講義&実習) 当所歯科医師、歯科衛生士、保健師	39
1月7日	明日からできる口腔ケア(実習) 当所歯科医師、歯科衛生士、保健師	14

イ ベッドサイド口腔ケア支援

実施回数	助言・指導を受けた看護師等の数	指導・助言者				
		地域		保健福祉事務所		
		歯科医師	歯科衛生士	歯科医師	歯科衛生士	保健師
9	延べ33人	3	3	9	8	4

(10) 歯科健康教育 * (3) ウ 摂食機能発達支援分を含む

実施回数	参加者数	内容件数(複数計上)				
		う蝕予防	歯周病予防	口腔機能発達支援	高齢者・療養者口腔ケア	その他
6	133	1	1	2	1	3

その他：かながわ健口体操の実施

(11) 人材の育成(歯科保健に関する研修・講習会)

ア 歯科保健に関する研修・講習会

実施回数	受講者数
8	140

受講者内訳数						
歯科医師	歯科衛生士	保健師	栄養士	介護保険関係者	その他	市町村職員(再掲)
13	75	16	10	11	15	91

その他：学校保健関係者(2)、保育士(9)、衛生嘱託員(4)

イ 歯科衛生士実習受入れ

1施設 2名(p19再掲)

ウ 歯科大学大学院生見学受入れ

1施設 1名

(12) その他

電話相談(歯科関連)16件

5 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員の活動

地域における福祉活動の中心的役割を担っている民生委員・児童委員の活動に対して、負担金を交付しました。

区分 市町名	定 数			相談件数	活動日数	訪問回数
	民生委員 児童委員	主任児童 委員	計			
鎌倉市	204	20	224	6,184	33,179	29,767
逗子市	74	6	80	1,908	11,954	19,215
三浦市	83	7	90	2,828	12,793	15,054
葉山町	49	3	52	983	7,623	6,379
計	410	36	446	11,903	65,549	70,415

(2) 障害福祉相談員の研修

地域における障害福祉ニーズに対応するため、研修会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
11月24日	鎌倉市福祉センター	精神障害の理解と対応	湘南精神保健福祉士事務所 所長 長見英知氏	6

(3) 地域包括ケアの推進

地域包括ケアシステムの構築のため、各市町行政職員、地域包括支援センター職員に対して、地域ケア会議に関する研修を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
2月5日	鎌倉保健福祉事務所	地域ケア会議の現状と課題についての情報交換、「地域包括ケア推進に向けた地域ケア会議の開催について」と題しての講演会を開催	千葉県白井市地域包括支援センター 鈴木智子氏	19

(4) 地域福祉の人材育成

地域福祉の推進のため、各市町行政職員、市町社会福祉協議会職員等による圏域内地域福祉担当者会議を開催しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
7月9日	鎌倉保健福祉事務所	各機関の地域福祉の取り組みの情報交換等	17

(5) 成年後見制度普及啓発事業

福祉関係者に対して、成年後見制度の理解を深めるため、事例を通じた研修会を実施しました。また、市町成年後見制度担当者・社会福祉協議会担当者等による意見交換会を実施しました。

月 日	場 所	内 容		参加人員
9月29日	鎌倉保健福祉事務所	成年後見制度地域研修会（横須賀・三浦圏域）	講師 横浜弁護士会 弁護士 望月由佳子氏	12
2月15日	鎌倉保健福祉事務所	成年後見制度に関する意見交換会（横須賀・三浦圏域）	出席 県地域福祉課 管内市町 社会福祉協議会等	14

(6) バリアフリーの街づくり普及啓発事業

葉山ふくしまつり、三浦臨海高校文化祭及びみうら市民まつりに参加し、「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の普及啓発を行いました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
10月4日	葉山町福祉会館	色覚障害者擬似体験	59
10月17日	三浦臨海高等学校	高齢者・障害者擬似体験	60
11月15日	潮風アリーナ	色覚障害者擬似体験	38

(7) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域相談支援等ネットワーク形成事業

横須賀・三浦障害保健福祉圏域における相談支援等のネットワークの形成を通じて、重層的な相談支援体制を構築し、広域的かつ専門的な支援を行うことにより、障害者の福祉の増進を図る事業を、県から受託する社会福祉法人「ラファエル会」に対し、圏域自立支援協議会の運営等の事業実施について助言しました。

会 議 名	回数
横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会	3
横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会 運営委員会	4
横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会 ネットワーク委員会（事例検討会）	2

(8) 管内市町等への支援

管内市町、社会福祉協議会及び団体が行う福祉事業について、委員会等の委員を受任し、参画しました。

ア 福祉の推進

会議等名称	回数
鎌倉市介護保険運営協議会(地域包括支援センター運営協議会(兼)地域密着型サービス運営委員会)	4
鎌倉市高齢者措置判定委員会	1
鎌倉市在宅医療介護連携推進会議	2
鎌倉市医療介護連携会議	3
逗子市自立支援協議会 運営会議	1
逗子市自立支援協議会 専門会議(防災部門)	3
逗子市地域包括支援センター等運営協議会	4
逗子市養護老人ホーム入所判定会議	1
葉山町自立支援協議会 全体会	1
葉山町地域包括支援センター運営協議会	1
葉山町地域密着型サービス運営委員会	1
葉山町社会福祉協議会日常生活自立支援事業審査会	4
葉山町社会福祉協議会 はやま住民福祉センター運営委員会	1
横須賀三浦地区ふれあい広場運営委員会・実行委員会	7

イ 計画策定・進行管理

会議等名称	回数
鎌倉市障害者福祉計画推進委員会	2
鎌倉市高齢者保健福祉計画等推進委員会	2
逗子市福祉プラン・地域福祉活動計画策定等懇話会	2
逗子市障がい者福祉計画策定委員会	2
逗子市高齢者保健福祉計画懇話会	1
葉山町介護保険事業計画等運営委員会	1
葉山町地域福祉(活動)計画策定委員会	1

6 介護保険

(1) 介護保険指定事業者指導等事業

介護保険制度の円滑な推進を図るために、県介護保険課、県高齢施設課、各保健福祉事務所、足柄上センターと共催で集団指導を行いました。

また、管内に所在する介護保険指定事業者等に対し、実地指導を行いました。

ア 介護保険指定事業者等指導講習会開催状況

月 日	場 所	参加事業所数(管内)
5月8日外 全7日	鎌倉芸術館 ほか 全6会場	465

イ 介護保険事業所実地指導件数

	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
1 指定訪問介護	12	—	1	—	13
2 指定介護予防訪問介護	11	—	1	—	12
3 指定訪問入浴介護	—	—	—	—	0
4 指定介護予防訪問入浴介護	—	—	—	—	0
5 指定訪問看護	6	—	—	—	6
6 指定介護予防訪問看護	6	—	—	—	6
7 指定訪問リハビリテーション	—	—	—	—	0
8 指定介護予防訪問リハビリテーション	—	—	—	—	0
9 指定居宅療養管理指導	—	—	—	—	0
10 指定介護予防居宅療養管理指導	—	—	—	—	0
11 指定通所介護	21	4	4	1	30
12 指定介護予防通所介護	16	4	4	1	25
13 指定通所リハビリテーション	2	—	—	1	3
14 指定介護予防通所リハビリテーション	2	—	—	1	3
15 指定短期入所生活介護	3	2	4	—	9
16 指定介護予防短期入所生活介護	3	2	4	—	9
17 指定短期入所療養介護	4	—	—	2	6
18 指定介護予防短期入所療養介護	4	—	—	2	6
19 指定特定施設入居者生活介護	4	1	2	1	8
20 指定介護予防特定施設入居者生活介護	4	1	2	1	8
21 指定福祉用具貸与	1	—	—	—	1
22 指定介護予防福祉用具貸与	1	—	—	—	1
23 指定特定福祉用具販売	1	—	—	—	1
24 指定特定介護予防福祉用具販売	1	—	—	—	1
25 指定居宅介護支援	10	1	2	—	13
26 指定介護老人福祉施設	3	2	3	—	8
27 介護老人保健施設	2	—	—	2	4
28 指定介護療養型医療施設	2	—	—	—	2
計	119	17	27	12	175

7 生活福祉

(1) 生活保護業務

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法に基づく保護を行い、その最低生活を保障するとともに自立を支援しました。

ア 扶助別被保護世帯数・人員

2016(平成28)年4月1日現在

町名	区分	総数	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	出産扶助	葬祭扶助
	世帯数									
葉山町	世帯数	112	95	87	5	21	97	5	-	2
	人員	155	129	122	7	22	124	5	-	2

※出産扶助・葬祭扶助については平成27年度中の実績

イ 保護開始・廃止

<理由別開始世帯の状況>

2015(平成27)年度

町名	区分	傷世帯主の病	傷世帯員の病	別死・不在	稼働収入の減少				減年金	減仕送り	消預貯金の費	その他	計
					失定年	老齢	倒産等	その他					
葉山町		4	1	-	2	1	-	-	-	6	2	16	

<理由別廃止世帯の状況>

2015(平成27)年度

町名	区分	病世帯の治癒	病世帯の治癒	死	失	稼働増	転働収入	年金等の加	引取	増仕送り	施設入所	法医療負担	転出	その他	計

ウ 世帯類型別被保護世帯の状況

2016(平成28)年4月1日現在

町名	区分	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他の世帯	計
葉山町		55	9	16	15	17	112

エ 労働力類型別被保護世帯の状況

2016(平成28)年4月1日現在

町名	区分	稼働世帯				世帯員稼働	非稼働世帯	計
		世帯主が働いている世帯						
		常用	日雇	内職	その他			
葉山町		15	-	2	1	6	88	112

オ 医療扶助の状況

2016(平成28)年4月1日現在

町名	区分	入院			入院外			計
		精神	その他	小計	精神	その他	小計	
葉山町		1	3	4	-	120	120	124

カ 生活保護施設措置状況

2016(平成28)年4月1日現在

町名	区分	救護施設	更生施設	計
葉山町		1	-	1

キ 保護の開始廃止件数の推移

年 度	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)
開 始	22	21	13	12	16
廃 止	15	13	13	12	10

ク 保護世帯数等の推移(年度平均)

年 度	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)
世帯数	92	103	109	107	111
人 員	135	149	156	153	158
保護率 %	4.00	4.40	4.78	4.72	4.92

ケ 生活保護費の状況

(単位：円)

区分 町名	総 額	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	就労自立給付
葉山町	148,367,686	89,988,406	50,856,694	698,548	33,000	1,806,464	2,264,967	650,400	2,050,730	18,477

(注) 上記経費は当所において直接支出した扶助費ごとの額です。

(2) 特別障害者手当等の支給状況

特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、在宅の重度障害児者に対し、特別障害者手当等を支給しました。

(単位：人)

区分 町名	特別障害者手当等		
	障害児福祉手当	福祉手当(経過措置分)	特別障害者手当
葉山町	4	—	10

(3) 母子福祉資金等の貸付

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭等の経済的自立の助成、生活意欲の助長、児童の福祉の増進等のため、母子福祉資金、父子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付を行いました。

市町名	区分	事業	事業	技能	就職	住宅	転宅	医療	生活	修学	就学	修業	結婚	計
		開始	継続	習得	支度			介護			支度			
鎌倉市	母子			1			1			16	11	1		30
	父子													0
	寡婦													0
	小計			1			1			16	11	1		30
逗子市	母子									12	15			27
	父子										1			1
	寡婦													0
	小計									12	16			28
葉山町	母子									1	4			5
	父子													0
	寡婦													0
	小計									1	4			5
計	母子			1			1			29	30	1		62
	父子										1			1
	寡婦													0
	計			1			1			29	31	1		63

(4) 母子・父子自立支援員の設置

福祉事務所に母子・父子自立支援員を設置し、母子家庭、父子家庭及び寡婦家庭の自立に必要な福祉資金の貸付をはじめとして、生活全般にわたる相談・援助を行いました。

<相談援助実施状況（相談回数）>

区分 市町名	生 活 一 般								計				
	住 宅	医療・健康	家 庭 紛 争 夫 等 の 其 他	就 労	養育費	その他	小 計						
葉山町	-	-	6	5	12	-	8	31	97				
区分 市町名	児 童						小 計						
	養 育	教 育	非 行	就 職	その他								
葉山町	-	-	-	-	-	0	97						
区分 市町名	経 済 的 支 援 ・ 生 活 援 護											小 計	
	母 子 福 祉 資 金 貸 付 償 還	父 子 福 祉 資 金 貸 付 償 還	寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 償 還	公 的 金	児 童 扶 養 手 当	生 活 保 護 税		その他					
葉山町	34	28	-	-	-	-	-	-	-	4	66		
区分 市町名	そ の 他							小 計					
	売 店	た ば こ 売	公 営 住 宅	施 設 利 用	母 子 生 活 支 援 施 設								
葉山町	-	-	-	-	-	-	0	97					

<自立支援給付金事業の実施状況（給付件数）>

自立支援教育訓練給付金	高等技能訓練促進費
-	3

(5) 関連する業務

DV防止法（配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律）に基づき、女性相談所、配偶者暴力相談支援センターと連携し、被害者の自立支援のために相談・援助を行いました。

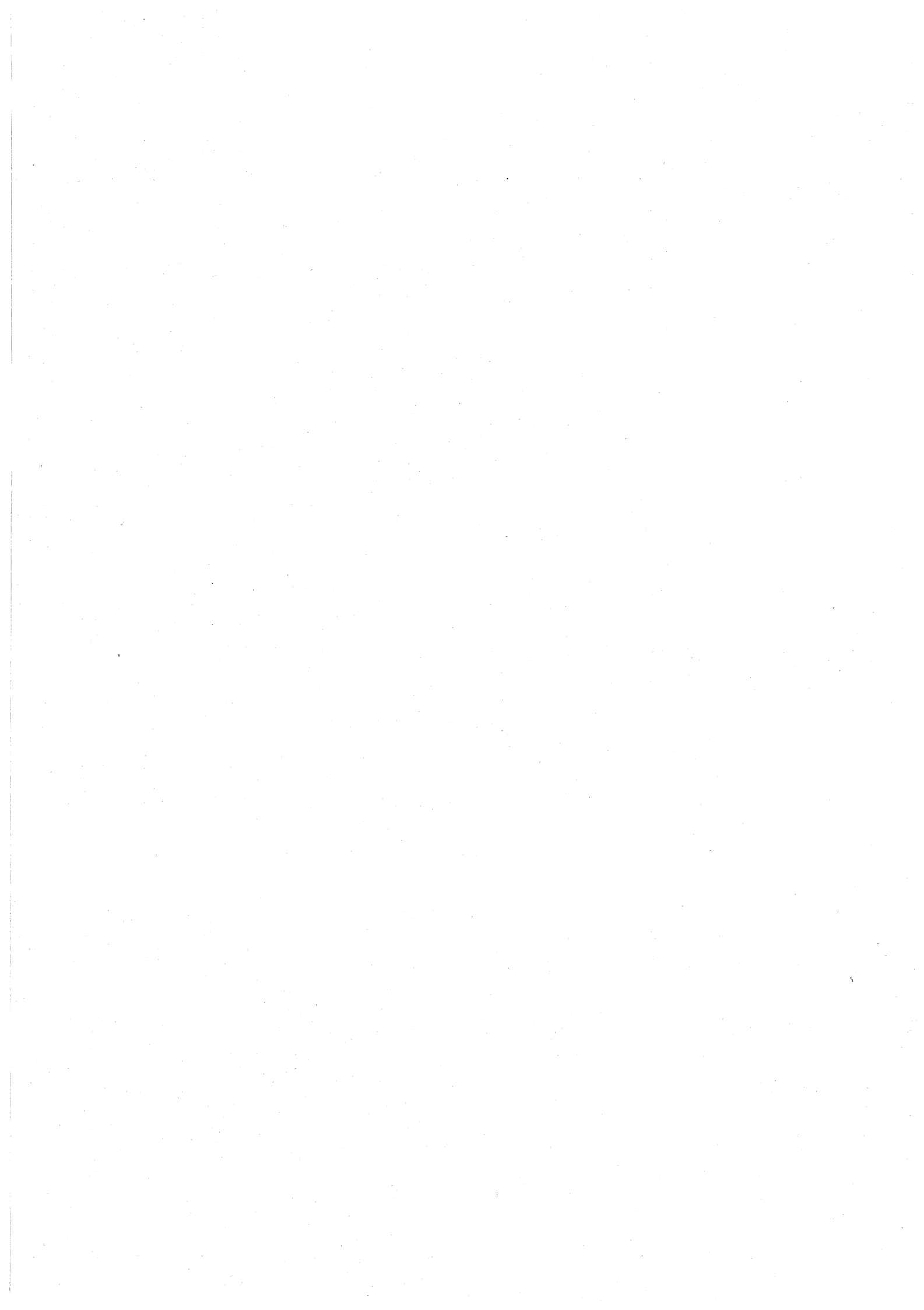
年度	援助内容	面接	電話	一時保護
2011（平成23）年度		11	5	2
2012（平成24）年度		5	6	4
2013（平成25）年度		1	3	2
2014（平成26）年度		5	1	-
2015（平成27）年度		2	6	1

8 福祉統計

(福祉行政報告例)

対象年月	内 容
平成27年4月～ 平成28年3月	管内(葉山町)の生活保護法に係る状況、障害福祉手当等の認定状況、助産施設・母子生活支援施設在所者数他
平成27年4月～ 平成28年3月	管内(鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)の民生委員(児童委員)の推薦・活動状

第5章 保健予防課



保健予防課業務

結核・エイズ・感染性疾患の予防対策や、精神保健福祉、難病対策、認知症疾患対策事業等、専門的・技術的な事業の推進を図っています。

1 結核予防

結核患者の発生届出受理後登録を行い、医療機関と連携して患者の治療完結に結びつけるとともに、家族等の接触者に対して健康診断を行いました。また、医療従事者等に対し、結核に関する知識を深め、早期発見・早期治療を促進するため研修会を行いました。

2 感染症予防

平時は、インフルエンザ・感染性胃腸炎等の季節等に応じて一般住民に多く発生する感染症について、定点医療機関からの報告・還元によるまん延防止のための普及啓発をしています。法律に基づく赤痢・腸管出血性大腸菌感染症等の感染症の発生届出等による患者を把握した場合は、患者及びその家族・接触者の疫学調査及び健康診断を行い、原因究明及びまん延防止に努めています。

また、B型・C型肝炎の感染の心配がある方に対し検査及び相談を行うとともに、B型肝炎・C型肝炎ウイルスに感染した方がインターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療及びインターフェロンフリー治療を受ける場合の医療費助成事務を行いました。

3 エイズ予防

感染の予防と早期発見のために、相談及びHIV抗体検査を実施しました。また、中学生・高校生等の若い世代を中心に、エイズや性感染症に対する正しい知識の普及啓発を図りました。

4 難病対策

特定疾患・指定難病患者への医療給付・医療費助成事務を行うとともに、難病患者及びその家族を対象に訪問指導を行うほか、講演会及び交流会等を開催しました。また、患者及びその家族の実態に応じた地域の支援体制づくりのための在宅療養支援計画策定・評価委員会を開催しました。

5 原爆被爆者援護

被爆者健康手帳等交付申請・各種の手当支給申請・医療援護等の事務を行うほか、定期健康診断を行いました。

6 認知症対策

認知症患者とその家族に対して、専門医や保健師による相談・訪問指導を行いました。また、徘徊高齢者を早期に発見するため、市町が設置している地域ネットワークが円滑に運営されるよう支援しました。更に、地域における認知症対策の推進のため、処遇困難事例に関する研修会を開催しました。

7 精神保健福祉

精神疾患の早期発見・早期治療や再発防止を図るため、専門医による定例相談・訪問及び福祉職・保健師による随時相談・訪問及び集団指導を行うとともに、精神障害者の生活支援、社会復帰の促進に努めるため、関係団体やボランティア等の育成及び活動支援を行いました。また、自殺防止対策の取り組みとして、関係機関や団体との連携を図るため会議や地域住民・関係者に対しての研修会を開催しました。

1 結核予防

(1) 健康診断

ア 管理検診・接触者健康診断

経過観察中の結核患者に対する管理検診、患者家族・接触者に対する健康診断を実施しました。

区分	対象者	受診者		受診結果		
		保健所	受診券交付	要医療	経過観察	異常なし
管理検診	18	—	18	0	15	3
接触者健康診断	291	196	95	3	120	168

※ 医療機関の継続受診分は除く

(2) 保健指導

適切な治療の確保、医療中断の防止、家族・接触者に対する感染予防、発病予防等の指導を実施しました。

家庭訪問		所内指導(延人数)			
実人数	延人数	電話	面接	文書	計
46	105	1042	192	269	1503

(3) 結核医療従事者研修

結核予防思想の普及啓発のため、管内の医療機関担当者等を対象に研修を開催しました。

月日	内容	講師	参加人員
12月3日	LTBIの診断と治療	(公財) 結核予防会 結核研究所 対策支援部 企画・医学科長 太田 正樹 氏	31

(4) 結核患者の状況

ア 登録患者数

(ア) 総登録患者数 72名 (受療別・市町別・年齢別)

(平成27年12月31日現在)

区分		総数	活動性肺結核	活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核(別掲)
受療別	入院	6	6	—	—	—	—
	在宅医療	15	9	4	—	2	13
	経過観察	47	1	—	26	20	23
	不明	4	—	—	—	4	2
市町村別	鎌倉市	51	9	3	18	21	23
	逗子市	17	6	—	6	5	13
	葉山町	4	1	1	2	—	2
年齢別	0～4歳	—	—	—	—	—	3
	5～9歳	1	—	—	1	—	1
	10～14歳	—	—	—	—	—	—
	15～19歳	—	—	—	—	—	1
	20～29歳	4	—	—	2	2	1
	30～39歳	4	—	1	3	—	5
	40～49歳	6	1	—	3	2	8
	50～59歳	9	2	2	1	4	3
	60～69歳	10	3	—	1	6	3
	70～79歳	10	1	—	5	4	10
80歳～	28	9	1	10	8	3	

(イ) 新登録患者数 (活動性分類別・市町村別・年齢別)

(平成27年1月1日～12月31日)

区分		総数	活動性肺結核				活動性肺外結核	潜在性結核(別掲)
			総数	(内訳)				
				喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性・その他		
平成27年		31	25	13	10	2	6	16
市町村別	鎌倉市	17	12	5	5	2	5	13
	逗子市	11	11	6	5	—	—	2
	葉山町	3	2	2	—	—	1	1
年齢別	0～4歳	—	—	—	—	—	—	1
	5～9歳	—	—	—	—	—	—	—
	10～14歳	—	—	—	—	—	—	—
	15～19歳	—	—	—	—	—	—	—
	20～29歳	2	2	—	1	1	—	—
	30～39歳	1	—	—	—	—	1	2
	40～49歳	2	2	1	1	—	—	2
	50～59歳	2	1	—	1	—	1	1
	60～69歳	3	2	1	1	—	1	2
	70～79歳	3	2	1	—	1	1	6
80歳～	18	16	10	6	—	2	2	

イ 結核登録状況の推移

(各年12月31日現在登録患者数/人口×10万)

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
2011(平成23)年	4,275	47.2	77	29.0	52	29.8	16	27.4	9	27.4
2012(平成24)年	4,008	44.2	38	47.2	28	10.6	6	10.3	4	12.2
2013(平成25)年	3,692	40.7	81	30.6	60	34.6	13	22.5	8	23.8
2014(平成26)年	3,556	39.1	75	28.4	58	33.4	12	20.7	5	15.4
2015(平成27)年	72	27.5	51	29.5	17	30.1	4	12.4

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

ウ 結核り患状況の推移

(新登録患者数/人口×10万)

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率
2011(平成23)年	1,561	17.2	33	12.4	20	11.5	8	13.7	5	15.2
2012(平成24)年	1,395	15.4	38	14.3	31	17.8	4	6.9	3	9.1
2013(平成25)年	1,353	14.9	33	12.4	23	13.2	7	12.1	3	8.9
2014(平成26)年	1,329	14.6	26	9.8	19	10.9	6	10.4	1	3.1
2015(平成27)年	31	11.8	17	9.8	11	19.5	3	9.3

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

エ 活動性結核有病状況の推移

(各年12月31日現在活動性結核患者数/人口×10万)

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	活動性結核	有病率	活動性結核	有病率	活動性結核	有病率	活動性結核	有病率	活動性結核	有病率
2011(平成23)年	1,310	14.5	21	7.9	14	8.0	5	8.6	2	6.1
2012(平成24)年	1,022	11.3	10	2.3	8	4.6	1	1.7	1	3.0
2013(平成25)年	913	10.1	21	7.9	17	9.8	3	5.2	1	3.0
2014(平成26)年	937	10.3	23	8.7	16	9.2	6	10.4	1	3.1
2015(平成27)年	24	9.2	15	8.7	6	10.6	3	9.3

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

(5) 感染症診査協議会・結核部会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院勧告及び公費負担の申請医療内容の適否について、必要な事項を審議しました。

ア 入院勧告及び医療費公費負担診査件数

平成27年1月1日～平成27年12月31日

区分	20条入院勧告	37条の2	保険内訳						
			被用者保険		国民健康保険		高齢医療	生活保護	その他
			本人	家族	一般	退職本人・家族			
申請件数(計)		38	11	4	8	—	14	1	—
医療内容合格		38	11	4	8	—	14	1	—
公費負担承認		38	11	4	8	—	14	1	—
公費負担不承認		0	—	—	—	—	—	—	—
入院勧告件数	14								
入院延長	16								

2 感染症予防

(1) 全数把握対象疾患情報 (結核は除く)

ア 発生状況 (鎌倉保健福祉事務所への発生届/調査依頼)

- ・患者居住地に関わらず、管内の医療機関からは鎌倉保健福祉事務所に発生届が提出されます。
- ・他保健所が受理した発生届の患者・接触者について、居住地が管内の場合には調査依頼があります。

類型	疾患名	平成27年度		平成26年度	
		発生届	調査依頼	発生届	調査依頼
三 類	細菌性赤痢	—	1	—	1
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1	4	2
	パラチフス	—	1	—	1
四 類	A型肝炎	2	—	—	—
	デング熱	1	1	3	1
	レジオネラ症	10	1	18	—
	ライム病	—	—	1	—
五 類	アメーバ赤痢	—	1	—	—
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	/	1	/
	後天性免疫不全症候群	1	/	1	/
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	/	2	/
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	/	—	/
	播種性クリプトコックス症	1	/	—	/
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3	/	1	/
	風しん	—	/	1	/
	麻しん	1	2	11	1
	梅毒	2	—	3	—

イ 患者・接触者(同行者)疫学調査実施状況 (他保健所からの調査依頼を含む)

類型	疾患名	調査数	患者	接触者・同行者	検査人数	保菌者数	海外渡航先
三 類	細菌性赤痢	1	—	1	1	—	インド
	腸管出血性大腸菌感染症	3	3	8	9	—	
	パラチフス	1	1	3	4	—	
四 類	デング熱	3	4	—	1	—	
	レジオネラ症	11	11	/	9	1	ニューモフィラ血清群1(1)
五 類	アメーバ赤痢	1	—	33	—	—	ベトナム
	麻しん	3	2	9	1	1	

(2) 感染症施設集団発生報告

報告施設	感染性胃腸炎		インフルエンザ		
	H27年度	H26年度	H27年度	H26年度	
社会福祉施設等	特別養護老人ホーム	1	—	—	3
	有料老人ホーム	—	2	1	2
	介護老人保健施設	—	—	—	2
	通所介護施設	—	1	—	—
	認知症グループホーム	—	1	—	1
	保育園	—	—	—	—
その他	医療機関	—	—	—	2
報告件数合計		1	4	1	10

(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）

施設	平成27年度（2015/16シーズン）					平成26年度（2014/15シーズン）				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数
保育園	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
幼稚園	3	1	1	3	45	3	—	1	2	22
小学校	44	1	25	115	892	23	—	2	55	392
中学校	14	—	12	7	203	5	—	4	6	111
高校	1	—	1	0	8	2	—	1	1	35
その他	—	—	—	—	—	1	1	—	—	7
計	62	2	39	125	1,148	34	1	8	64	567

(4) 感染症予防対応研修

月日	内容	対象	講師	参加人数
8月20日	施設での感染症対策の基本	通所介護事業所職員等	湘南鎌倉総合病院 感染管理認定看護師 当所 医師 保健師	37
8月28日	個人防護具の着脱訓練	管内消防本部職員 当所職員	当所 医師 保健師	29

(5) 肝疾患対策

ア C型及びB型肝炎ウイルス検査実施状況（平成20年1月～無料検査実施）

区分	2011(平成23)年度		2012(平成24)年度		2013(平成25)年度		2014(平成26)年度		2015(平成27)年度	
	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行
C型肝炎	9	—	8	—	17	—	4	3	5	2
B型肝炎	9	—	8	—	17	—	5	2	5	2

イ 肝炎治療医療費助成制度の申請者数

区分		2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)
インターフェロン治療	申請者数	34	34	14	4	2
	承認数	31	34	14	4	2
	不承認数	3	0	0	0	0
3剤併用療法	申請者数	8	21	12	24	0
	承認数	8	21	12	24	0
	不承認数	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療	申請者数	/			58	214
	承認数				57	213
	不承認数				0	1
核酸アナログ製剤治療	申請者数	71	76	87	101	111
	承認数	71	76	87	100	111
	不承認数	0	0	0	1	0

※保留1(3月末時点)

※申請取下げ1

3 エイズ予防

HIVウイルスの感染拡大を防ぐため、相談・検査事業を実施したほか、正しい知識の普及・啓発を行いました。

(1) エイズ相談・検査

ア エイズ相談・検査実施状況

区 分	2011年度 (平成23)	2012年度 (平成24)	2013年度 (平成25)	2014年度 (平成26)	2015年度 (平成27)
相 談	171	137	92	112	58
検 査	57	51	34	56	29

イ エイズ検査（性・年齢別）実施状況

区 分	0～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明	計
男	1	2	9	3	3	1	—	19
女	2	4	3	—	1	—	—	10

(2) エイズ予防普及事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会（6回：1,045名）

月 日	実施校名	対象	受講者数
6月12日	県立逗葉高等学校	1年生	278
7月15日	県立七里ガ浜高等学校	1年生	360
2月22日	逗子市立久木中学校	3年生	178
2月23日	逗子市立沼間中学校	3年生	89
2月26日	鎌倉市立第二中学校	3年生	60
3月4日	鎌倉市立第一中学校	3年生	80

イ 健康教育

月 日	実施施設	対象	人数
6月18日	リハスタジオ鎌倉由比ガ浜	職員	15名
10月15日			15名

4 難病対策

原因不明で治療方法が未確立の特定疾患・指定難病患者に対し、医療給付・医療費助成申請を受け付けるとともに、各種相談事業を実施しました。

(1) 特定疾患医療給付

男	0
女	1
計	1

※ スモン

(2) 指定難病医療費助成

○経過措置対象者（平成26年12月31日までに特定疾患医療給付を受けていた方）

男	700
女	994
計	1,694

○指定難病対象者（平成27年1月1日以降に指定難病医療費助成を受けている方）

男	140
女	153
計	293

(3) 相談

区分	面接	電話	文書	計
件数	219	319	11	549

(4) 訪問指導

保健師・看護師による訪問指導を行いました。

区分	膠原病		血液系		循環器系		神経系		消化器系		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
件数	-	-	-	-	-	-	14	20	-	-	14	20

(5) 医療相談等

区分	回数	対象疾患	内容	講師等	参加人員
講演会	1	全疾患	難病があってもできること～生きがいある豊かな人生のために～	NPO法人 日本慢性疾患セルフマネジメント協会 事務局長 武田飛呂城 氏	21
相談会	20	全疾患	療養生活について	保健師	53
患者・家族の交流会（らく楽の会）	10	全疾患	・体操、レクリエーション ・絵手紙 ・講話（健康づくり）	ｽｰｯﾌﾟ ｸﾞﾗﾏｰ 橘高靖子氏 美術教師 松浦みどり氏 当所栄養士、保健師	54

(6) 在宅療養支援計画策定・評価事業

月日	内容	出席人員
2月17日	・在宅難病患者の災害時の備えに向けた5年間の取り組み（報告） ・講演「在宅難病患者の災害時対策を充実させるためのポイントについて」 ・意見交換	21

(7) 従事者研修

月 日	内 容	場 所	参加人員
7月23日	鎌倉保健福祉事務所の活動について ～介護保険制度との関連を中心に～ (新人ケアマネージャー研修)	鎌倉市福祉センター	20
10月27日	災害発生時に備えた地域診断と要援護者支援 講師 千葉大学大学院 看護研究科教授 宮崎 美砂子氏	鎌倉保健福祉事務所	12
1月5日	災害発生時の保健師活動 講師 千葉大学大学院 看護研究科教授 宮崎 美砂子氏	鎌倉保健福祉事務所	18

5 原爆被爆者援護

原子爆弾被爆者援護法及び神奈川県原子爆弾被爆者等の援護に関する要綱に基づき、定期健康診断を実施するとともに、被爆者及びそのこどもを対象に被爆者健康手帳等の交付申請や医療費・各種手当の支給申請を受け付けました。

(1) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
被爆者健康手帳	171	47	14	232
第一種健康診断受診者証	—	1	—	1
第二種健康診断受診者証	2	2	—	4
被爆者のこども健康診断受診証	175	64	21	260
計	348	114	35	497

(2) 被爆者等定期健康診断受診状況

区 分	被爆者	特例受診	被爆者のこども	計
2013(平成25)年度計	8	—	5	13
2014(平成26)年度計	5	—	4	9
2015年度 (平成27)	第1回 5月	—	3	6
	第2回 11月	—	3	5
	計	—	6	11

6 認知症対策

認知症患者及びその家族が地域の中でよりよい生活が送れるように、相談・訪問指導を行うとともに、地域の関係者への支援を実施しました。

(1) 相談事業

ア 相談内容

区 分	件数(実)	内 容 (延べ件数)						
		疾病一般	問題行動	治療・入院	看護介護	介護者の問題	介護保険サービス	その他
定例相談	38	35	15	11	3	0	0	4
随時相談	48	69	10	10	0	0	3	3
計	86	104	25	21	3	0	3	7

イ 相談対象・方法

区 分	件数(延)	対 象		方 法			
		新規相談	継続相談	電 話	面 接	訪 問	文書等
定例相談	39	38	1	0	21	18	0
随時相談	78	48	30	57	22	0	0
計	117	86	31	57	43	18	0

(2) 訪問指導

日常生活に看護や介護を要する本人及び家族に対し、認知症の対応について助言・指導を行いました。

性別	男		女		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
	1	1	2	10	3	11
年齢別	～69歳	70歳代	80歳代	90歳代	実数	
	—	—	3	—	3	

(3) 処遇困難事例検討事業

高齢者の尊厳が尊重される社会の実現に向け、認知症や高齢者虐待についての理解を深め、必要な体制が整備されるよう、研修会や事例検討会等を実施しました。

ア 研修会及び講演会

月日	場所	内容	参加人員
9月14日	鎌倉保健福祉事務所	高齢者虐待対応セミナー 「虐待ケースへの対応と虐待予防」 講師 日本高齢者虐待防止研究・研修センター 開設準備室長 梶川義人氏	33

イ 事例検討会

月日	場所	内容	参加人員
11月9日	地域包括支援センター	高齢夫婦と息子の家族。父が認知症となり息子の暴力への対応を検討	7
12月24日	病院	独居認知症者の対応を検討	8

ウ 管内認知症担当者会議

月日	場所	内容	参加人員
3月17日	鎌倉保健福祉事務所	管内市町との認知症事業等の情報交換	7

(4) 地域支援

・認知症の方を支える家族会（かまくらりんどうの会：自主グループ）、地域グループ（今泉台すけっと会：自主グループ）、一般社団法人かまくら認知症ネットワーク（自主グループ）との情報共有、必要時の支援を行いました。

・鎌倉・逗子・葉山徘徊高齢者SOSネットワークにより徘徊により行方不明となった方の早期発見・保護のため関係機関に連絡調整を行いました。

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町	管轄外	計
家族等からSOSネットに検索依頼件数	1	—	1	73	75
身元不明の高齢者等が保護された件数	—	—	—	12	12

7 精神保健福祉

(1) 相談・訪問指導

受診、病気の治療、日常生活、社会復帰等について、医師、福祉職、保健師等が相談・訪問を行いました。

ア 把握区分

区分	人数		保健所 把握新 (注1)	年度新 (注2)	再
	実人員	延べ人員			
相談	324	1,287	224	113	950
訪問	40	342	27	13	302

注1) 保健所で初めて取り扱ったケース

注2) 過去に把握したが27年度に再度相談・訪問したケース

イ 相談（性別・年齢別）

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	324	167	156	1	—	18	19	49	79	53	38	35	14	19
延べ人員	1,287	661	625	1	—	44	56	202	370	230	196	116	54	19

ウ 訪問（性別・年齢別）

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	40	20	20	—	—	—	2	10	8	4	5	6	5	—
延べ人員	342	189	153	—	—	—	10	59	101	63	48	37	24	—

エ 相談・訪問契機別

区分	実人員	病院	市町村	その他
相談	324	18	47	259
訪問	40	2	12	26

オ 相談・訪問問題別

区分	実人員	治療の問題	生活上の問題	社会復帰の問題	その他
相談	324	202	82	13	27
訪問	40	33	6	1	—

カ 被面接者数

区分	本人	家族	関係者	その他	計
相談	346	460	406	324	1,536
訪問	241	194	212	155	802

キ 診断名

区分	実 人 員	失 調 症 合	認 知 症	情 気 分 障 害 感	て ん か ん	ル ア ル コ レ イ	薬 物 依 存	人 格 障 害	成 人 の	関 連 障 害	ス ト レ ス	精 神 障 害	診 断 保 留	認 異 め 常 と ず	未 受 診	不 明
相 談	324	86	14	39	—	20	10	8	41	24	15	5	33	29		
訪 問	40	16	4	1	—	2	2	1	1	3	1	2	6	1		

ク 担当者 (延べ人数)

	医 師	福 祉 職	保 健 師	そ の 他	延 件 数
相 談	52	1,280	9	5	1,346
訪 問	31	342	6	12	391

(2) 教育広報活動

ア 冊子の作成

「こころの病をもつ方への医療・福祉相談窓口の紹介」冊子について内容を更新しました。(100部)

イ 精神保健福祉協力者の育成指導

鎌倉市民を対象にした精神保健福祉ボランティア養成講座である精神保健福祉セミナーの運営委員会に出席し、企画・実施・講義等の支援を行いました。

月 日	内 容	回 数
5月～3月	鎌倉市精神保健福祉セミナー運営委員会への出席	7
10月7日、10月28日	精神保健福祉セミナーでの講義 「精神保健福祉の歴史的背景、地域支援等」	2

(3) 団体支援及び連携

相談援事業所等の連絡会、断酒会(鎌倉逗子断酒会)、家族会(精神障害者家族会青い麦の会)の研修会、地域包括支援センターのグループ活動等に参加し、助言を行いました。

区 分	回数	内 容
断酒会	1	研修会
家族会	1	研修会
グループ活動	3	配偶者を亡くした家族の集い
その他	6	地域生活サポートセンターとらいむ運営委員会、神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会鎌倉逗葉ブロック会議等

(4) 社会復帰の支援

ア 集団指導活動

アルコール依存症の本人・家族を対象にアルコール教室を実施しました。

区 分	回 数	参 加 人 員		内 容
		実 人 員	延 べ 人 員	
アルコール教室	12	34	54	アルコール依存症の学習、グループミーティング

イ 普及啓発

関係機関を対象として、病気や障害についての正しい理解を促す機会として精神保健福祉セミナーを実施しました。

月 日	内 容	講 師	参加人員
12月2日	発達障害の理解と対応	由比ガ浜こころのクリニック 院長 渥美真理子氏	77

(5) 精神保健福祉業務（法定業務）

精神保健福祉法に基づく精神保健指定医による診察や、精神科病院の現地指導・現地審査を行い、病院の実態を把握し、よりよい医療や入院制度の適正化を図りました。また、医療観察法対象者に対して地域定着に向けた支援を行いました。

ア 精神保健診察

精神保健福祉法に基づく申請・通報（23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として調査等を行いました。（今年度は22条に基づく申請はありませんでした）

区 分	件 数	指 定 医 診 察 実 施				不 実 施	
		要 措 置	不 要 措 置			受 療 指 導 等	そ の 他
			入 院	入 院 外	医 療 不 要		
23条	39 (29)	20 (15)	2 (1)	5 (4)	1 (1)	11 (6)	-

0) 内は夜間・休日の精神保健福祉センター扱い件数

イ 精神科病院現地指導・現地審査（法38条の6）

(ア) 精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する現地指導

月 日	施設名
10月27日 2月2日	メンタルホスピタルかまくら山 (2回実施)
11月18日 1月13日	福井記念病院 (2回実施)

※福井記念病院については三崎センターと合同実施

(イ) 精神保健福祉法に基づく現地審査（医療保護入院者・任意入院者の精神保健指定医の診察）

施設名	医 療 保 護 入 院			任 意 入 院		
	継 続	移 行	入 院 不 要	継 続	移 行	入 院 不 要
メンタルホスピタルかまくら山	3	-	-	-	-	-
福井記念病院	5	-	-	1	-	-

ウ 医療保護事務

区 分	件 数
入退院届 (法33の1他)	214
定期病状報告 (法38条の2)	23

エ 医療観察法

内 容	回数
医療観察法対象者ケア会議等	10

(6) 会議

関係各機関・団体を対象に、管内の地域特性に応じた精神保健福祉対策の推進について、会議を開催しました。

ア 保健福祉サービス連携調整会議 (地域精神保健福祉委員会)

月 日	内 容	出席人員
3月9日	鎌倉保健福祉事務所の精神保健福祉業務、精神疾患に他の障害や疾病を併発しているケースへの対応、精神障害者地域移行・地域定着支援事業等	24

イ 管内市町等精神保健福祉担当者連絡会

月 日	出 席 者	内 容	出席人員
6月11日	市町：精神保健福祉担当者 管内相談支援事業所 精神科病院等	関係機関の精神保健福祉業務の実施状況と今年度の計画、地域移行・地域定着支援～事例をとおして	19

ウ 横須賀三浦・藤沢地域精神科病院関係機関連絡会

月 日	出 席 者	内 容	出席人員
10月9日	市町：精神保健福祉担当者 精神科病院	テーマ：「80代の高齢の両親と50代の精神障害者の子ども世帯をとりまく現状(8050問題)への対応と課題	20

エ コンサルテーション

具体的な事例について精神保健福祉センター医師、専門職から助言を得ました。

月 日	出 席 者	内 容	出 席 延 人 員
5月27日 1月29日	市町 (障害担当者、子育て担当者ほか) 相談支援事業所、地域包括支援センター等 助言者：精神保健福祉センター医師、福祉職	精神障害のある母親とその家族、職員と信頼関係が作れない方への就労支援、パーソナリティ障害への対応等	28

オ その他会議への出席

会 議 名	回 数
鎌倉市自立支援協議会	2
鎌倉市自立支援協議会専門部会	4
かまくら成年後見制度連絡会	2
逗子市自立支援協議会専門会議	2
逗子市地域包括ケア会議	3
生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議	9
母子保健委員会	3
こころの相談センターチームブルー相談支援ネットワーク会議	3

(7) こころといのちのサポート事業

ア いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会

地域の自殺対策の一環として、実行委員会を開催し、関係機関とのつながりを強化し、研修会等による命の大切さの理解、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及啓発に努めました。

実行委員：鎌倉市・逗子市・葉山町
 鎌倉市社会福祉協議会・逗子市社会福祉協議会・葉山町社会福祉協議会
 地域生活サポートセンターとらいむ・鎌倉保健福祉事務所

開催回数：8回

<研修会>

月 日	場 所	内 容	参加人員
2月10日	鎌倉市福祉センター	「いきるを支える」研修会 -いきるための支援をしている住職からのメッセージ- 講師 千葉県成田市 長寿院住職 篠原鋭一氏	71

<普及啓発>

月 日	場 所	内 容	参加者	参加人員
9月10日	JR鎌倉駅、大船駅、逗子駅	普及啓発のカード入り ティッシュ配布	いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員、民生委員、行政職員	22

イ 社会的ひきこもり支援事業

狭義の精神疾患が原因ではない「社会的ひきこもり」を対象に支援事業を実施しました。

<講演会> (青少年センター、精神保健福祉センター、藤沢市保健所、茅ヶ崎保健福祉事務所と共催)

月 日	場 所	内 容	参加人員
6月12日	藤沢市保健所	ひきこもりの理解と対応～精神科とのつきあい方 講師 湘南病院精神科医師 大森 武氏	58
7月17日	藤沢市保健所	湘南地区引きこもりを考える家族セミナー 講師 ひきこもり体験者3名 NPO法人子どもと生活文化協会 和田正宏氏	53

ウ 研修会

事業所の事業主・安全衛生管理者・労務担当者等を対象に、職域におけるメンタルヘルス対策の研修会を開催しました。また、管内支援機関職員を対象にゲートキーパーの研修を開催しました。

(ア) 横須賀労働基準監督署管内対象 (横須賀市保健所、三崎センターと合同開催)

月 日	場 所	内 容	参加人員
11月18日	横須賀市生涯学習センター	労働者のストレスマネジメントの向上について～ストレスチェックの実施を踏まえて～ 講師 中央労働災害防止協会 健康快適推進部研修支援センター長 三觜 明 氏	146

(イ) ゲートキーパー (こころサポーター) 養成研修及びフォローアップ研修

月 日	場 所	内 容	対象	参加人員
12月1日	清光会地域包括支援センター	ゲートキーパー養成研修 (逗子市と協同)	スタッフ	5
12月2日	鎌倉保健福祉事務所	ゲートキーパーフォローアップ研修	ゲートキーパー研修を受けた鎌倉市の方	29

第6章 環境衛生課

環境衛生課業務

安全で快適な生活環境を確保するため、環境衛生営業施設、水浴場、特定建築物、水道施設等の衛生確保対策及び動物保護対策を推進しています。

また、医薬品等の安全性の確保、毒物劇物による危害防止に努めています。

1 環境衛生営業施設等の衛生確保

理容・美容所、旅館等環境衛生関係営業6業種及び水浴場等の許認可、監視指導を実施するとともに、営業者による自主管理の推進を指導し、また、旅館、理容所及び水浴場関係者に対して衛生講習会を実施しました。さらに、海水浴場の水質検査を実施しました。

2 生活環境施設等の衛生確保

浄化槽の維持管理指導、多数の人が利用する大規模建築物内の空気環境の衛生管理指導や専用水道、簡易専用水道、小規模受水槽水道の維持管理指導等を実施しました。

また、室内環境に起因する健康被害（アレルギー、シックハウス症候群）の軽減と未然防止のため、情報提供、個別相談等を実施しました。

3 動物保護対策

犬に係る苦情やこう傷事故の処理を通じて、正しい飼い方の指導を行いました。また、飼養動物等に係わる苦情処理及び相談業務を行いました。

4 医薬品等の安全性確保

薬局、医薬品販売業、医薬品製造業等の監視指導を実施しました。

毒物劇物による危害を防止するため、毒物劇物販売業、毒物劇物業務上取扱者等に対し、毒物劇物の適正な取扱いを指導しました。

また、薬物乱用防止啓発として、各種啓発資材の配布を行うとともに、関係機関との連絡調整に努めました。

1 環境衛生営業施設等の衛生確保

(1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

環境衛生関係営業施設の構造設備、衛生措置等について、監視指導を実施しました。

業種	項目 施設数	市町別施設数内訳				許可(確認) 件数	廃止 件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	その他			
理容所	116	80	25	11	—	3	12	35
美容所	402	259	105	37	1※	32	32	161
クリーニング所	155	105	38	12	—	5	18	48
旅館	84	55	5	24	—	11	5	31
興行場	5	3	1	1	—	4	4	27
公衆浴場	32	23	4	5	—	5	1	16
計	794	525	178	90	1	60	72	318

※ 移動美容所

(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況

水浴場、更衣休憩所及びプールの衛生管理と危険防止策について、監視指導を実施しました。

業種	項目 施設数	市町別施設数内訳			監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
水浴場	7	3	1	3	67
更衣休憩所	66	22	30	14	645
プール	29	18	6	5	26
計	102	43	37	22	738

(3) 講習会開催状況

対象者	開催回数	参加人員
水浴場関係営業	3	97
旅館業	2	50
理容所営業	1	91
計	6	238

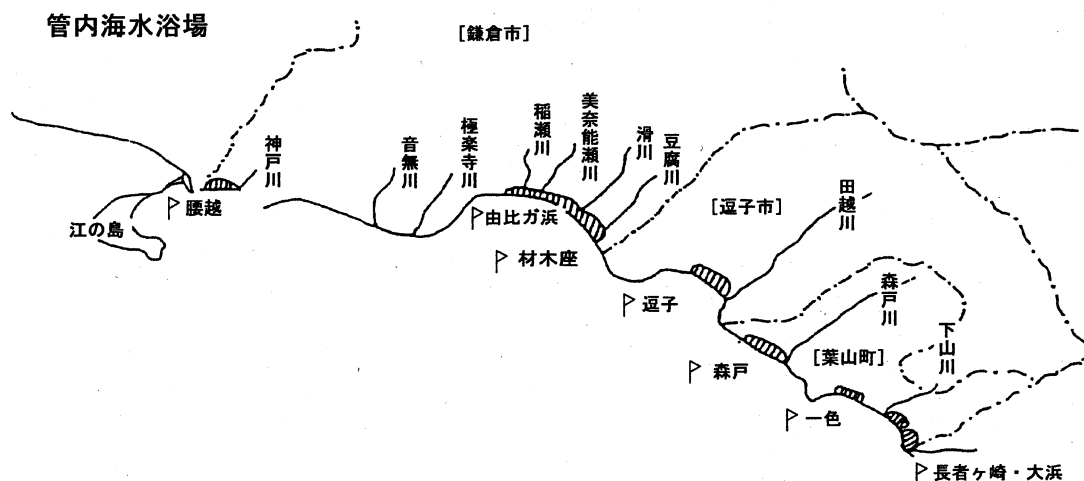
(4) 免許事務取扱い件数

業種	申請	書換・訂正	返納
クリーニング師	—	—	1

(5) 海水浴場の水質検査実施状況

管内7海水浴場（10地点）の水質検査を実施しました。

海水浴場	実施時期	ふん便性大腸菌群数 (個/100ml)		C O D (mg/l)		透明度 (m)	p H MIN~MAX	油膜	判定	
		MIN~MAX	平均値	MIN~MAX	平均値					
鎌倉	腰越	シーズン前	<2~2	<2	2.5~2.9	2.7	1<	8.2~8.4	無	B
		シーズン中	2~38	13	2.4~3.0	2.7	1<	8.1~8.2	無	B
	由比ガ浜	シーズン前	<2~22	5	1.5~2.9	2.3	1<	8.2~8.4	無	B
		シーズン中	2~88	21	2.0~2.8	2.5	1<	8.1~8.2	無	B
	材木座	シーズン前	<2~28	6	1.4~2.8	2.1	1<	8.2~8.3	無	B
		シーズン中	<2~50	23	1.7~2.5	2.1	1<	8.1~8.2	無	B
逗子	逗子	シーズン前	<2~2	<2	1.3~2.5	2.1	1<	8.2~8.3	無	B
		シーズン中	<2~28	11	1.4~2.8	2.1	1<	8.1~8.2	無	B
葉山	長者ヶ崎・大浜	シーズン前	<2	<2	1.0~1.8	1.5	1<	8.2~8.3	無	AA
		シーズン中	8~44	22	1.6~2.5	1.9	1<	8.1~8.2	無	A
	一色	シーズン前	<2	<2	1.3~2.6	1.8	1<	8.2~8.3	無	AA
		シーズン中	<2~4	2	1.7~2.9	2.2	1<	8.1~8.3	無	B
	森戸	シーズン前	<2	<2	1.2~2.3	1.9	1<	8.2~8.3	無	AA
		シーズン中	4~32	20	1.9~2.4	2.1	1<	8.1~8.2	無	B



2 生活環境施設等の衛生確保

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽の設置届の受理及び立入検査等を行い、設置者等に対し適正な維持管理指導を実施しました。

ア 市町別設置基数と監視指導件数

設置基数 (合計)	市町別設置基数内訳			監視指導件数
	鎌倉市	逗子市	葉山町	
19,779	10,724	466	8,589	13

イ 浄化槽基数の推移 (5年間)

年度	市町名	計	鎌倉市	逗子市	葉山町
2011 (平成23) 年度		19,971	10,713	489	8,769
2012 (平成24) 年度		19,871	10,719	485	8,667
2013 (平成25) 年度		19,806	10,723	484	8,599
2014 (平成26) 年度		19,795	10,718	475	8,602
2015 (平成27) 年度		19,779	10,724	466	8,589

ウ 大規模浄化槽の監視指導

処理対象人員	基数	監視指導件数
501~2,000人	3	3
2,001人以上	1	1
計	4	4

エ 浄化槽届出状況

区分	項目	計	鎌倉市	逗子市	葉山町
	設置基数	57	13	0	44
	廃止基数	73	7	9	57

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

保守点検業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

登録業者数	登録営業所数	監視指導件数
18	5	5

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物 (建築延面積3,000㎡以上の特定用途に供する建物。学校は同8,000㎡以上のもの) の衛生的環境を確保するため、立入検査及び指導を実施しました。

業種	市町名	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
興行場		3	1	1	1	0
集会場		2	2	—	—	0
美術館		1	—	—	1	0
店舗		14	10	3	1	3
事務所		6	4	1	1	1
学校		6	4	2	—	0
その他の学校		2	—	—	2	0
旅館		8	5	—	3	4
遊技場		1	1	—	—	0
計		43	27	7	9	8

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

衛生管理業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

業種	項目	登録営業所数	市町別営業所数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
清掃業		3	1	1	1	1
空気環境測定業		1	—	1	—	2
貯水槽清掃業		6	4	2	—	0
ねずみ昆虫等防除業		4	2	2	—	2
総合管理業		1	—	1	—	0
計		15	7	7	1	5

(5) 水道施設数及び監視指導状況

専用水道及び簡易専用水道（受水槽の有効容量が10^mを超える施設）について、維持管理指導を実施しました。

種別	項目	施設数(葉山町)	監視指導件数
専用水道		2	2
簡易専用水道		56	4
計		58	6

(6) 小規模水道等施設数及び監視指導状況

小規模受水槽水道（受水槽の有効容量が10^m以下の施設）について、維持管理指導を実施しました。

種別	項目	施設数(葉山町)	監視指導件数
小規模受水槽水道		67	32

(7) 住まいと健康サポートシステムの推進

住環境に起因すると思われる健康被害の発生を防止するため、県民へ情報を提供するとともに個別相談を受け、必要に応じて居住環境調査を実施しました。

ア 相談処理状況

項目	室内空気環境	昆虫等	その他	計
件数	3	43	9	55

イ 居住環境調査実施状況

項目	虫の同定
件数	14

(8) 温泉施設数及び監視指導状況

種別	項目	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
源泉		6	4	1	1	7
利用施設		6	3	1	2	6

(9) 苦情・相談等処理状況

項目	浄化槽	水道、井戸関係	ねずみ、昆虫等	その他	計
件数	8	2	55	10	75

3 動物保護対策

(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り

区分 \ 項目	頭数計	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
犬	1	0	0	1
猫	0	0	0	0
計	1	0	0	1

(2) こう傷事故の発生状況

こう傷犬の狂犬病罹患の有無を確認するとともに、事故の再発防止のため、飼い主に対し飼育管理指導を実施しました。

項目	計	市町別件数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
件数	19	9	8	2

(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況

項目	捕獲依頼	引取依頼	飼育公害	負傷猫	失踪保護	その他	計
件数	2	1	76	13	152	0	244

(参考事項)

市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

ア 犬の登録頭数

区分 \ 項目	頭数計	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
登録頭数	17,102	10,878	3,648	2,576

イ 犬の登録頭数の推移

年度 \ 市町名	計	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2011(平成23)年度	17,799	11,217	3,860	2,722
2012(平成24)年度	17,615	11,110	3,837	2,668
2013(平成25)年度	17,567	11,147	3,758	2,662
2014(平成26)年度	17,288	10,938	3,748	2,602
2015(平成27)年度	17,102	10,878	3,648	2,576

ウ 犬の新規登録及び狂犬病予防注射の実施

区分 \ 項目	頭数計	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新規登録	1,125	662	276	187
狂犬病予防注射	13,243	8,376	2,911	1,956

4 医薬品等の安全性確保

(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況

薬局、医薬品販売業及び製造業等に対し、医薬品等の取り扱い・管理状況等について、監視指導を実施しました。

種別	項目	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
薬 局		135	98	31	6	78
医薬品販売業	店舗販売業	34	23	6	5	28
	卸売販売業	4	3	—	1	3
	小 計	38	26	6	6	31
薬局医薬品製造業		8	8	—	—	7
薬局医薬品製造販売業		8	8	—	—	7
医薬品等製造業・製造販売業		17	8	5	4	2
高度管理医療機器等販売・賃与業		96	67	23	6	44
管理医療機器販売・賃与業		644	459	139	46	117
計		946	674	204	68	286

(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

種別	項目	新規許可	許可更新	許可証書換	許可証再交付	変更届	廃止届	その他	計
医薬品販売業	店舗販売業	3	13	1	—	68	2	—	87
	卸売販売業	1	1	—	—	2	—	—	4
	小 計	4	14	1	0	70	2	0	91
薬局医薬品製造業		1	2	—	—	1	1	—	5
薬局医薬品製造販売業		1	2	—	—	1	1	7	12
高度管理医療機器等販売・賃与業		5	9	—	—	41	4	—	59
管理医療機器販売・賃与業		55	—	—	—	16	3	—	74
計		73	45	2	0	510	15	12	657

(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況

毒物劇物による保健衛生上の危害を防止するため、毒物劇物販売業者、業務上取扱者の監視指導を実施しました。

種別	項目	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
毒物劇物販売業	一般販売業	49	33	13	3	21
	農業用品目販売業	4	3	1	—	1
	特定品目販売業	1	—	1	—	—
	小 計	54	36	15	3	22
業務上取扱者	電気めっき業	1	1	—	—	—
	熱処理業	1	1	—	—	—
	小 計	2	2	0	0	0
毒物劇物製造・輸入業		3	3	—	—	—
特定毒物研究者		2	2	—	—	—
計		61	43	15	3	22

(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数

種別	項目	新規登録	登録更新	登録票書 書換	登録票書 再交付	取扱責任 者設置届	取扱責任 者変更届	変更届	廃止届	計
		毒物 劇物 販売業	一般販売業	1	5	1	—	—	7	5
農薬用品目販売業	—		1	—	—	—	2	1	—	4
特定品目販売業	—		—	—	—	—	—	—	—	0
小計	1		6	1	0	0	9	6	3	26
業務 上取 扱者	電気めっき業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	熱処理業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		1	6	1	0	0	9	6	3	26

(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況

麻薬業務所に対し、麻薬の適正管理について、監視指導を実施しました。

種別	項目	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
麻薬 業務所	診療施設(病院)	14	11	2	1	23
	”(診療所)	116	72	35	9	3
	”(動物診療所)	33	20	9	4	0
	小売業	108	80	22	6	60
	卸売業	0	—	—	—	—
	研究施設	5	5	—	—	1
向精神薬研究施設		6	6	—	—	1
計		282	194	68	20	88

(6) 麻薬免許事務等取扱い件数

ア 麻薬取扱者免許関係

免許の別	項目	免許申請			変更届	廃止届	返納届	再交付	計
		新規	継続	計					
麻薬研究者		1	5	6	1	1	4	—	12
麻薬管理者		7	16	23	1	6	19	—	49
麻薬施用者		81	230	311	71	15	256	—	653
麻薬小売業者		4	55	59	26	2	55	—	142
麻薬卸売業者		—	—	—	—	—	—	—	0
計		93	306	399	99	24	334	0	856

イ 麻薬業務所関係

種別	項目	廃棄届	調剤済 廃棄届	所有届	譲渡届	事故届	年間届	計
麻薬診療施設		6	74	7	3	6	154	250
麻薬小売業施設		32	47	2	0	2	107	190
麻薬卸売業者		—	—	—	—	—	—	0
麻薬研究施設		1	—	—	—	—	5	6
計		39	121	9	3	8	266	446

ウ 向精神薬関係

種別	項目	登録申請	変更届	廃止届	年間届	事故届	計
向精神薬研究施設		—	2	—	6	—	8
診療施設・薬局		—	—	—	—	—	0
計		0	2	0	6	0	8

(7) 覚せい剤取扱者数及び監視指導状況

覚せい剤取扱者等の指定を受けた者に対し、覚せい剤等の適正管理について、監視指導を実施しました。

指定の別	項目 施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
覚せい剤研究者	2	2	—	—	1
覚せい剤原料取扱者	1	1	—	—	0
計	3	3	0	0	1

(8) 覚せい剤指定事務等取扱い件数

指定の別	項目	新規申請	継続申請	廃棄届	変更届	廃止届	失効報告	年間届	計
覚せい剤研究者		—	—	—	—	1	1	2	4
覚せい剤原料取扱者		—	—	—	—	—	—	—	0
計		0	0	0	0	1	1	2	4

(9) 薬物乱用防止啓発活動

薬物乱用防止街頭キャンペーン、講演会及び学校等における薬物乱用防止教室を通して、薬物乱用防止の啓発を実施しました。また、関係機関及び団体で構成する地域連絡会を開催し、薬物乱用防止に関する連絡調整を行い、一層の普及啓発に努めました。

ア 啓発キャンペーン

月 日	場 所	内 容	参加人員
10月18日	鎌倉生涯学習センター	「くすりと健康フェアかまくら」との合同実施による、啓発用リーフレット及び啓発物品の配布	200

イ 地域連絡会

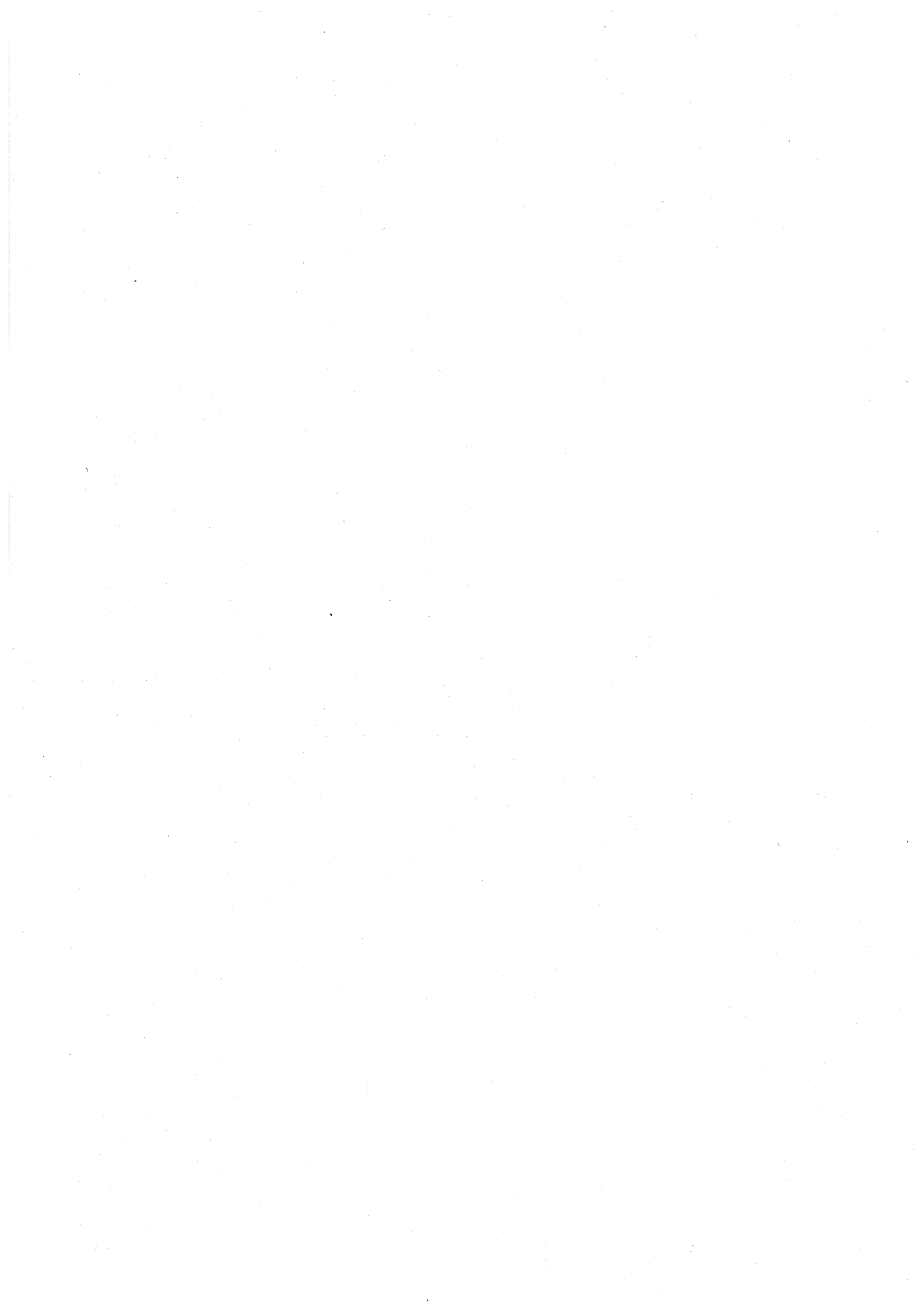
月 日	場 所	内 容	出席人員
3月4日	鎌倉保健福祉事務所	各機関及び団体における薬物乱用防止活動の状況について	13

ウ 薬物乱用防止研修会

月 日	場 所	内 容	参加人員
6月25日	鎌倉保健福祉事務所	対象 薬物乱用防止指導員 講話 「危険ドラッグの実態について」 講師 神奈川県衛生研究所職員	13

エ 薬物乱用防止講演会

月 日	場 所	内 容	参加人員
11月18日	鎌倉商工会議所	演題 「鎌倉・逗葉地域での薬物アルコール予防プログラム『抱えている荷物は何ですか』」 講師 学校薬剤師	56



第7章 食品衛生課

食 品 衛 生 課 業 務

食品衛生法に基づき、食品関係営業の許認可及び監視指導、食品等の収去検査、食品衛生責任者等に対する講習会を行い、食中毒等の食品による危害の発生を防止し、食の安全・安心の確保を推進しています。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品衛生法に基づく営業許可、県条例に基づく営業許可、県条例に基づく報告営業及び給食施設について許認可事務を行うとともに監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。また、調理師免許等の関係事務を行いました。

2 食品等の収去検査

食品、添加物、器具及び容器包装の収去検査において、消費量の多いものや食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

3 普及啓発の実施

食品営業者または食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主管理等についての講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例に際し、原因究明のための迅速かつ的確な調査を実施し、食品営業者に対し、適切な措置を講ずるための指導に努めました。

5 食品関係等の苦情処理

消費者等からの食品等の苦情について迅速かつ的確な処理を行い、再発防止に努めました。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品営業施設の許認可事務を行うとともに監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。また、調理師免許等の関係事務を実施しました。

(1) 許可を要する営業施設

種別	項目 施設数				許可取扱数		廃業件数	監視指導件数	
	鎌倉市	逗子市	葉山町	計	継続	新規			
飲食店営業	2,268	401	284	2,953	294	406	337	2,688	
菓子(パンを含む)製造業	256	44	44	344	31	59	29	214	
乳処理業	—	—	—	0	—	—	—	—	
特別牛乳搾取処理業	—	—	—	0	—	—	—	—	
乳製品製造業	4	—	—	4	—	2	1	3	
集乳業	—	—	—	0	—	—	—	—	
魚介類販売業	153	41	32	226	28	35	31	259	
魚介類競り売り営業	1	1	—	2	1	—	—	1	
魚肉練り製品製造業	2	1	—	3	1	—	—	5	
食品の冷凍・冷蔵業	—	—	—	0	—	—	—	—	
食品の放射線照射業	—	—	—	0	—	—	—	—	
缶詰又は瓶詰食品製造業	2	—	1	3	—	1	—	2	
喫茶店営業	215	31	28	274	22	21	29	80	
あん類製造業	1	—	—	1	1	—	—	6	
アイスクリーム類製造業	7	—	2	9	1	—	—	7	
乳類販売業	275	72	41	388	52	38	44	300	
食肉処理業	4	2	—	6	—	2	2	6	
食肉販売業	127	42	24	193	19	32	29	232	
食肉製品製造業	2	—	1	3	1	1	2	6	
乳酸菌飲料製造業	—	—	—	0	—	—	—	—	
食用油脂製造業	2	—	—	2	—	1	—	1	
マーガリン又はショートニング製造業	—	—	—	0	—	—	—	—	
みそ製造業	2	—	1	3	—	—	—	2	
しょう油製造業	1	—	—	1	—	1	—	1	
ソース類製造業	—	—	—	0	—	—	1	1	
酒類製造業	1	1	1	3	—	1	—	4	
豆腐製造業	11	1	—	12	6	—	1	14	
納豆製造業	1	—	—	1	—	—	—	2	
めん類製造業	7	1	—	8	3	1	1	10	
総菜製造業	22	3	4	29	2	2	2	15	
添加物製造業	—	—	1	1	—	—	—	—	
清涼飲料水製造業	—	—	—	0	—	—	—	—	
氷雪製造業	—	—	—	0	—	—	—	—	
氷雪販売業	1	2	2	5	2	—	1	6	
小計(1)	3,365	643	466	4,474	464	603	510	3,865	
県条例	魚介類行商	4	2	1	7	—	3	1	3
	魚介類加工業	11	6	5	22	1	3	1	23
	はつ酵乳等販売業	10	1	2	13	—	3	—	7
小計(2)	25	9	8	42	1	9	2	33	
計	3,390	652	474	4,516	465	612	512	3,898	

(2) 許可を要しない営業施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				新規件数	廃業件数	監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計			
給食施設	学 校	27	8	6	41	3	3	53
	病 院・診 療 所	6	2	2	10	—	—	3
	事 業 所	1	—	1	2	—	1	3
	そ の 他	48	15	12	75	7	4	58
乳 搾 取 業		—	—	—	0	—	—	—
食 品 製 造 業		121	19	23	163	8	4	42
野 菜・果 物 販 売 業		299	89	46	434	32	22	207
総 菜 販 売 業		198	65	27	290	39	28	235
菓 子(パ ン)を 含 む 販 売 業		672	153	95	920	57	41	329
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		772	178	115	1,065	77	50	465
器 具・容 器 包 装・お も ち ゃ の 製 造 又 は 販 売 業		184	44	26	254	27	25	205
食 品 添 加 物 の 製 造 業		—	—	1	1	—	—	3
食 品 添 加 物 販 売 業		25	5	5	35	8	5	26
氷 雪 採 取 業		—	—	—	0	—	—	—
計		2,353	578	359	3,290	258	183	1,629

(3) 営業施設数の年度別推移 (5年間)

種 別		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
		(平成23年度)	(平成24年度)	(平成25年度)	(平成26年度)	(平成27年度)
許 可 を 要 す る 施 設	政 令 分	4,170	4,180	4,263	4,381	4,474
	条 例 分	58	48	47	43	42
許 可 を 要 し な い 施 設		2,974	3,052	3,125	3,214	3,290

(4) 調理師免許等関係事務の取扱い

区 分	新 規	書 換	再 交 付
調 理 師	58	9	15
製 菓 衛 生 師	7	—	—
ふ ぐ 包 丁 師	3	2	—
計	68	11	15

2 食品等の収去検査

消費量の多いものや食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

(1) 食品等の品目別検査結果

品目	項目	収去 検体数	不適 検体数	不適内訳	
				細菌試験	理化学試験
魚介類		5	0	0	—
冷凍食品		—	—	—	—
魚介類加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		4	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		3	0	0	0
乳及び乳製品		—	—	—	—
乳類加工品		—	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓		13	0	0	—
穀類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		7	0	0	0
野菜類・果物及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		18	0	0	0
菓子類		23	0	0	—
清涼飲料水		—	—	—	—
酒精飲料		—	—	—	—
缶詰・瓶詰食品		—	—	—	—
その他の食品		60	0	—	—
添加物		—	—	—	—
器具及び容器包装		2	0	—	0
おもちゃ		—	—	—	—
計		135	0	0	0

(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移(5年間)

区分	年度	2011年度 (平成23年度)	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)
検体数		135	135	135	135	135
不適検体数		1	1	2	3	0

3 普及啓発の実施

食品営業者または食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主管理等について講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

(1) 食品衛生講習会の実施状況

区分		開催回数	参加人員	内 容
営業者関係	食品衛生責任者	32	2,047	・食品衛生管理運営基準 ・食中毒予防
	上記以外	—	—	
	計	32	2,047	
消費者		2	42	・食中毒予防

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例の発生に際し迅速かつ的確な調査を実施し、原因究明に努めました。

食中毒と決定した事例は5件ありました。

(1) 食中毒の発生状況

発生日	摂食者数	患者数	死亡者数	原因食品	病因物質	原因施設
6月8日	6	6	0	6月7日に提供された食事	ノロウイルス	飲食店営業 (中華料理店)
6月10日	18	17	0	6月9日に提供された食事	ノロウイルス	飲食店営業 (軽飲食店)
6月24日	34	22	0	6月24日に提供された食事	ウエルシュ菌	飲食店営業 (給食)
6月30日	18	6	0	6月30日に提供された食事	不明	飲食店営業 (レストラン)
8月3日	5	3	0	8月1日に提供された食事	カンピロバクター・ ジェジュニー	飲食店営業 (一般食堂)

5 食品関係等の苦情処理

食品等の苦情について迅速かつ的確な処理を行い、再発防止に努めました。

(1) 食品等の苦情処理

種別	項目	異物混入	かび	腐敗	異味異臭	不衛生	容器包装の不良	有症情	その他	計
施設等に関するもの		—	—	—	—	10	—	—	4	14
食品に関するもの	乳・乳製品・乳類加工品 (直接飲用に供する物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	乳・乳製品・乳類加工品 (上記以外の物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	魚介類及びその加工品	—	—	—	—	—	—	7	—	7
	卵・肉類及びその加工品	1	—	—	—	—	—	1	2	4
	穀類及びその加工品	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	豆類及びその加工品	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	野菜類及びその加工品	2	—	—	1	—	—	—	2	5
	菓 子 類	—	—	—	—	—	—	1	2	3
	複 合 調 理 食 品	4	—	—	—	3	—	13	2	22
	そ の 他 の 食 品	2	—	2	2	4	—	4	7	21
小 計	10	0	2	3	7	0	26	15	63	
計		10	0	2	3	17	0	26	19	77

(2) 苦情処理件数の年度別推移 (5年間)

年 度	2011年度 (平成23年度)	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)
件 数	93	88	110	98	77